

令和7年度

業 務 概 要 書  
( 抜 粋 )

公益財団法人高知県文化財団

## 目 次

I 財団設立の趣旨	1
II 財団の業務内容	1
III 沿 革	2
IV 組 織 図	2
V 役 職 員 数	3
VI 出捐金の状況	4
VII 高知県文化財団役員名簿	5～6
VIII 令和7年度総務部事業計画	7
IX 令和6年度総務部事業実績	8～13
X 令和7年度収支予算書	14～18
XI 事務分担表	19～20

## I 財団設立の趣旨

近年、所得水準の向上や自由時間の増大などが影響し、文化芸術活動に直接参加することや歴史的・文化的遺産に親しむことを通じて、生活の中に潤いとやすらぎを求める県民の文化的ニーズが高まっている。

こうした県民のニーズに応えるためには、行政のみが主導していくのではなく、行政と民間がそれぞれの知識や経験、力を持ち寄り、一致協力していくことが必要である。

高知県文化財団は、こういった使命と目的のもとに、県民の文化の振興に資する文化芸術関連事業を、県、市町村、民間の力を幅広く結集して総合的、体系的に運営実施するとともに、県民の文化活動の拠点となる県立の芸術文化施設についても、その特性を生かして、県民サービスの向上につながる柔軟・弾力的な運営管理を行うなど、本県の文化芸術活動の推進母体としての役割を担おうとするものである。

## II 財団の業務内容

指定管理者として高知県が設置する美術館、歴史民俗資料館、坂本龍馬記念館、文学館、埋蔵文化財センターの5施設の管理運営を行うとともに、受託事業として埋蔵文化財発掘調査や、文化振興事業を実施して県民文化の振興を図る。

### 1 管理運営代行業務

- (1) 美術館の管理運営
- (2) 歴史民俗資料館の管理運営
- (3) 坂本龍馬記念館の管理運営
- (4) 文学館の管理運営
- (5) 埋蔵文化財センターの管理運営

### 2 管理運営代行業務以外

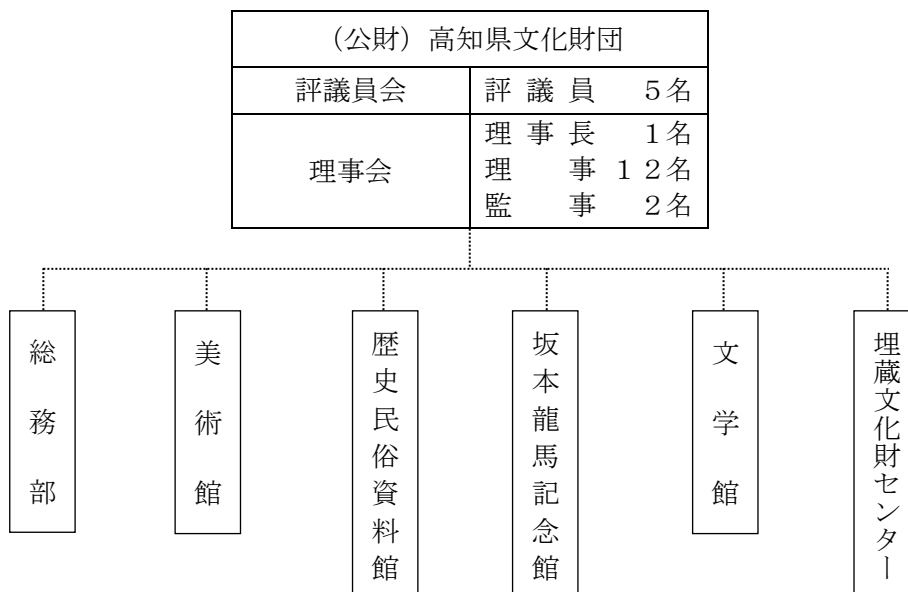
- (1) 文化振興事業
  - ア 文化芸術振興ビジョン推進事業
  - イ 高知県芸術祭開催事業
  - ウ 文化事業に対する助成事業
- (2) 各種開発事業に伴う埋蔵文化財発掘調査

### 3 その他目的達成のため必要な事業

### Ⅲ 沿革

平成2年3月28日	設立
4月11日	設立登記
平成2年4月	歴史民俗資料館・埋蔵文化財センターの管理運営受託
平成3年10月	坂本龍馬記念館の管理運営受託
平成4年4月	美術館の開設準備受託
平成5年4月	美術館の管理運営受託
10月	文学館の開設準備受託
平成8年4月	県民文化ホールの管理運営受託
平成9年4月	文学館の管理運営受託
平成18年4月	6施設の管理運営を指定管理者として受託（第1期）
平成21年4月	6施設の管理運営を指定管理者として受託（第2期）
平成22年4月	埋蔵文化財センターの管理運営を指定管理者として受託（第3期）
平成24年4月	公益法人改革に伴い財団法人高知県文化財団から公益財団法人高知県文化財団に移行
平成25年4月	埋蔵文化財センターの管理運営を指定管理者として受託（第4期）
平成26年4月	美術館、歴史民俗資料館、坂本龍馬記念館、文学館の管理運営を指定管理者として受託（第3期）
平成30年4月	埋蔵文化財センターの管理運営を指定管理者として受託（第5期）
4月21日	坂本龍馬記念館グランドオープン
平成31年4月	美術館、歴史民俗資料館、坂本龍馬記念館、文学館の管理運営を指定管理者として受託（第4期）
令和5年4月	埋蔵文化財センターの管理運営を指定管理者として受託（第6期）
令和6年4月	美術館、歴史民俗資料館、坂本龍馬記念館、文学館の管理運営を指定管理者として受託（第5期）

### Ⅳ 組織図



V 役職員数 (R7.4.1現在)

(単位:人)

種 別			男		女		計		備 考
役員	評 議 員	非 常 勤	4		1		5		
		常 勤	5				5		
	理 事	非 常 勤	5		3		8		
		監 事	2				2		
	計		16		4		20		
職 員	総 務 部	派 遣							
		財 団	1		3		4		
		契 約			3		3		
		計	1		6		7		
	美 術 館	派 遣			1		1		( )内は、副館長の 総務課長兼企画事業 課長兼務 (再掲)
		財 団	5	(1)	9		14	(1)	
		契 約			12		12		
		計	5	(1)	22		27	(1)	
	歴 史 民 俗 資 料 館	派 遣							( )内は、総務事業 課長の管理事業係長 兼務及び学芸課長の 学芸企画担当チーフ 兼務 (再掲)
		財 団	4	(1)	6	(1)	10	(2)	
		契 約			10		10		
		計	4	(1)	16	(1)	20	(2)	
	坂 本 龍 馬 記 念 館	派 遣							( )内は、副館長の 総務企画課長兼務 (再 掲)
		財 団	4	(1)	4		8	(1)	
		契 約			12		12		
		計	4	(1)	16		20	(1)	
	文 学 館	派 遣							( )内は、副館長の 総務事業課長兼務 (再 掲)
		財 団	2	(1)	5		7	(1)	
		契 約			10		10		
		計	2	(1)	15		17	(1)	
	埋 蔵 文 化 財 セ ン タ ー	派 遣	4		1	(1)	5	(1)	( )内は、次長の総 務課長兼務 (再掲)
		財 団	5		3		8		
		契 約			3		3		
		計	9		7	(1)	16	(1)	
合 計	派 遣	4		2	(1)	6	(1)		
	財 団	21	(4)	30	(1)	51	(5)		
	契 約			50		50			
	計	25	(4)	82	(2)	107	(6)		

## VI 出捐金の状況 (R7.4.1現在)

(単位：円)

団体名	金額
高知県	250,000,000
	(旧市町村名)
高知市	42,762,000
	鏡村
	土佐山村
	春野町
(小計)	45,095,000
室戸市	2,457,000
安芸市	2,631,000
南国市	6,165,000
土佐市	4,063,000
須崎市	3,487,000
宿毛市	2,336,000
土佐清水市	1,922,000
四万十市	3,249,000
	中村市
	西土佐村
(小計)	3,636,000
香南市	476,000
	香我美町
	野市町
	夜須町
	吉川村
(小計)	3,777,000
香美市	2,878,000
	香北町
	物部村
(小計)	4,051,000
東洋町	391,000
奈半利町	511,000
田野町	412,000
安田町	456,000
北川村	195,000
馬路村	139,000
芸西村	540,000
本山町	554,000

団体名	金額
	(旧市町村名)
大豊町	890,000
土佐町	666,000
大川村	71,000
いの町	伊野町
	吾北村
	本川村
(小計)	3,465,000
仁淀川町	池川町
	吾川村
	仁淀村
(小計)	1,095,000
中土佐町	中土佐町
	大野見村
(小計)	1,120,000
佐川町	1,991,000
越知町	1,014,000
梶原町	481,000
日高村	767,000
津野町	葉山村
	東津野村
(小計)	857,000
四万十町	窪川町
	大正町
	十和村
(小計)	2,413,000
大月町	744,000
三原村	186,000
黒潮町	佐賀町
	大方町
(小計)	1,422,000
四国銀行	90,000,000
高知銀行	30,000,000
高知新聞	30,000,000
合計	500,000,000

Ⅶ 高知県文化財団役員名簿 (R7. 4. 1現在)

評 議 員

役員名	氏 名	所 属 役 職 名	備 考
評議員	小笠原 直樹	高知県教育委員会事務局教育次長	令和6年6月21日重任
評議員	笹岡 貴文	高知県町村会事務局長	令和6年6月21日重任
評議員	竹村 朋子	(株) 高知新聞社学芸部長	令和6年6月21日重任
評議員	常光 憲	(株) 四国銀行取締役	令和6年6月21日重任
評議員	吉村 卓浩	(株) 高知銀行常務取締役	令和6年6月21日重任

理 事 ・ 監 事

役員名	氏 名	所 属 役 職 名	備 考
理 事 長	鎌倉 昭浩		令和6年6月30日就任
理 事	池上 香	高知県文化生活部長	令和6年6月21日重任
理 事	海治 勝彦	(株) 高知銀行代表取締役頭取	令和6年6月21日重任
理 事	桑名 龍吾	高知県市長会長	令和6年6月21日重任
理 事	甲田 茂樹	高知県立大学学長	令和6年6月21日重任
理 事	澤田 博睦	高知県立文学館長	令和6年7月1日就任
理 事	竹崎 恵彦	高知県立歴史民俗資料館長	令和6年6月21日重任
理 事	中平 雅彦	(株) 高知新聞社代表取締役社長	令和6年6月21日重任
理 事	古谷 純代	高知商工会議所副会頭	令和6年6月21日重任
理 事	安田 篤生	高知県立美術館長	令和6年6月21日重任
理 事	山元 文明	(株) 四国銀行代表取締役会長	令和6年6月21日重任
理 事	山本 眞壽	染織家	令和6年6月21日重任
理 事	吉村 大	高知県立坂本龍馬記念館長	令和6年6月21日重任
監 事	川崎 隆二	(株) 四国銀行地域イノベーション部長	令和6年7月30日就任
監 事	廣光 良昭	税理士	令和6年6月21日重任

## Ⅷ 令和7年度総務部事業計画

### 1 文化振興事業

県下の文化芸術活動の振興に向け、財団内に設置している「アーツカウンシル高知」を中心に、地域や文化施設等とのネットワークを構築するとともに、芸術文化の発現の場を積極的に創出するなどして、地域における文化芸術活動の活性化を図る。

併せて、県立の各施設が実施する企画展や様々なイベントなどを効果的に情報発信することにより、各施設への来館を促し、多くの県民が芸術文化に親しむことの出来る機会を提供する。

- (1) 「アーツカウンシル高知」を核とした地域での芸術文化事業の創出等
- (2) 子どもを対象としたアウトリーチ事業
- (3) 情報誌の発行、広報活動

### 2 高知県芸術祭開催事業

文化の息づく郷土づくりに向け、県民が芸術文化に接する機会を増やすとともに、県民自らが参加する文化芸術活動の促進を図るため、第75回高知県芸術祭を開催する。

- (1) 地域の文化関係団体等の活動への支援や協賛などを通じた芸術祭の実施
- (2) 文芸賞の募集、選賞及び表彰

### 3 文化事業に対する助成事業

県内の文化関係団体等が実施する芸術文化事業で、企画性・創造性の高い事業や将来の本県における文化芸術活動を支える人材の育成、ネットワークの形成などにつながる取組みを公募のうえ助成する。

また、県内の文化関係団体等が実施する事業について、事業の主催者からの申請に基づき、共催・後援事業の承認を行う。

- (1) 公益財団法人高知県文化財団文化事業助成金の交付
- (2) 県内の文化関係団体等が実施する事業への共催・後援の承認

## Ⅸ 令和6年度総務部事業実績

### 1 文化振興事業

#### (1) アーツカウンシルを核とした地域での芸術文化事業の創出等

「文化芸術の力で心豊かに暮らせる高知県」の実現に向け、文化芸術振興組織（アーツカウンシル）を中心に県民の文化芸術活動を支援する文化振興事業を行った。

#### ア 人材育成事業

##### a 基礎編

開催日	内容	講師等	参加者数
R6. 5. 12 (日)	第1回「K A P 事業説明会」	当財団職員	対面 7人
R6. 9. 21 (土)	第2回「地域文化資源徹底活用 —始めよう！歴史で町おこし」	三浦夏樹氏 (高知県立坂本龍馬記念館学芸課長)	対面 7人 Zoom 19人
R6. 10. 12 (土)	第3回「地域文化資源徹底活用 —伝統をアップデートする」	浜田あゆみ氏 (俳優、Washi+代表)	対面 9人 Zoom 16人
R7. 1. 26 (日)	第4回「K A P 事業説明会」	当財団職員	対面 7人
R7. 2. 8 (土)	第5回「地域文化資源徹底活用 —未来につなげる郷土芸能」	和田美沙子氏 (室戸市教育委員会生涯学習課長) 竹内妙氏 (同課主事) 石元浩之進氏 (高知県観光コンベンション協会総務物産課長) 松本大介氏 (県歴史文化財課・文化財担当チーフ)	対面 20人 Zoom 9人
			対面 50人 Zoom 44人 合計 94人

※1 開催方法：対面、Zoomオンライン ※2 後日アーカイブ配信（視聴者総数342回）

##### b スタートアップ編

開催日	内容	助成団体等	参加者数
R7. 3. 9 (日)	「大津劇場〈ちいき一日映画館〉」	(一社)清水サーバ	17人

#### イ 発表の場の創出

多くの人が集まる場での文化芸術団体、個人に文化芸術活動の成果を発表する機会を提供した。

開催日	内容	講師等	参加者数
R6. 7. 28 (日)	高知城歴史博物館・夏休みキッズデー	サトウユキエ氏	33人
8. 4 (日)	造形ワークショップ	カワゾエウドウ氏	26人
8. 18 (日)	(高知県立高知城歴史博物館1階ロビー)	長宗我部鉄砲隊	50人
R6. 9. 16 (月・祝)	「民権 de マルシェ」での演奏会 (高知市立自由民権記念館民権ホール)	マム・レヴィーユ・トリオ	70人
R6. 9. 19 (木)	ハイクデカプリでの俳句指導 (カフェサロン・カプリ)	伊野部哲也氏(「勾玉」主宰)	15人

R6. 10. 13 (日)	第2回土佐の伝統芸能まつり (高知県立高知城歴史博物館北ステージ)	都山流尺八、山田太鼓	100人
R6. 10. 23 (水) ~27 (日)	「生誕200年 河田小龍」展開幕装飾 生け花の展示	高知県華道協和会・大影流	—
R6. 11. 1 (金) ~4 (月・振休)	(高知県立坂本龍馬記念館新館風除室) (高知県立歴史民俗資料館2階ロビー)	高知県華道協和会・草月流	
R6. 11. 3 (日・祝)	高知城歴史博物館企画展関連イベント 土佐和紙ワークショップ (高知県立高知城歴史博物館北ステージ)	井上手漉き和紙工房 笑描き家つる子氏	40人
R6. 11. 16 (土)	龍馬まつりin記念館ワークショップ (高知県立坂本龍馬記念館本館2階)	国吉晶子氏	5人
R6. 12月	文学館企画展「五山文学展」 展示等に使用するイラスト画像制作等	中村達志氏	—
R7. 1. 2 (木)	龍馬館のお正月 (高知県立坂本龍馬記念館本館2階)	正曲一絃琴白鷺会	30人
R7. 1. 3 (金)	博物館に初もうで (高知県立高知城歴史博物館北ステージ)	赤野獅子舞保存会(獅子舞演舞)	50人
R7. 1. 4 (土)	龍馬館のお正月ワークショップ (高知県立坂本龍馬記念館1階)	島崎七海氏	16人
R7. 1. 26 (日)	「漢詩文をたのしむ 五山文学展」 ワークショップ (高知県立文学館1階ホール)	楠瀬美保氏(書道指導) 浮月(表装指導)	31人
R7. 1. 29 (水)	南国市美術展開展式 (南国市地域交流センターMIARE!)	高知交響楽団(弦楽器4名)	50人
R7. 3. 9 (日)	城博の日 (高知県立高知城歴史博物館1階ロビー)	フィアブルーメ(弦楽四重奏)、交響 金五郎'S(金管五重奏)	160人
R7. 3. 15 (土)	自由民権記念館「春のイベント」での リーディング劇 (高知市立自由民権記念館1階アトリウム)	おさらい会	88人
計			764人

#### ウ 中山間地域へのアーティスト等派遣事業

開催日	内容	講師等	参加者数
R6. 2. 9 (日) 2. 16 (日) 3. 2 (日) 3. 20(木・祝)	子どもへの弦楽器指導 (香南市ふれあいセンター音楽室) (富家防災コミュニティセンター(香南市))	須賀麻里江氏 (ヴァイオリニスト) 荒金心鈴氏 (チェリスト)	延べ13人
R6. 2. 15 (土)	消しゴムはんこ教室 (香美市立図書館本館(かみーる))	尾崎浅子氏 (消しゴムはんこ作家、イラスト レーター)	14人
R7. 3. 9 (日)	落語 (土佐清水市中央公民館多目的ホール)	楓家葉っぱ氏 (アマチュア落語家)	100人
R7. 3. 30 (日)	ライブラリーコンサート (土佐清水市立市民図書館視聴覚室)	中村交響楽団 (弦楽器パート、オーボエ)	39人
R7. 3. 15 (土) ~3. 16 (日)	日本画体験教室・洋画体験教室 (室戸岬公民館、羽根公民館)	越知明美氏(日本画家) 駄場綾乃氏(洋画家)	32人
計			198人

## エ 情報発信事業

アーツカウンシル高知ホームページにある高知の表現者の情報をデータベース化した「芸事図鑑」に12件（団体・個人）を登録した。

## オ 文化芸術事業に関する相談事業

文化芸術に関する相談を、電話やメール・面談により22件行った。

## (2) 情報誌の発行、広報活動

### ア 「(公財) 高知県文化財団ミュージアム・イベントガイド」の発行・配布

高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている5施設及び文化財団総務部が行うイベントをまとめたリーフレットを作成、配布した。

### イ 「高知県文化財団ミュージアムスタンプラリー」の発行・配布

高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている5つの施設が夏休みに行うプログラムを子供向けにまとめた印刷物を作成し、県内全小学校の児童等に配布した。施設のスタンプラリーも実施し、集めたスタンプ数に対して、年間ミュージアムパスポートや各施設のオリジナルグッズ等を進呈した。

## (3) 子どもを対象としたアウトリーチ事業

幼少時から芸術文化に親しむ機会を提供することと、各施設の広報宣伝を目的に、イオンモール高知を会場にしたワークショップ（「Bunkazaidan子どもクラブ」）を開催した。

開催日	内容	講師等	参加者数
R6. 7. 20 (土)	色をえらんで作る-ビーズとレザーのストラップ-	門田かおり氏	55人
R6. 8. 8 (木)	ボンドで簡単！木工教室	高知県立森林研修センター 情報交流館	62人
R7. 1. 25 (土)	はやくこいこい！ひなまつり フェルトでチョコキチョコキおめかしだ！	三本桂子氏	49人
		計	166人

## 2 高知県芸術祭開催事業

県民の文化芸術に接する機会を増やし、県民自ら参加する文化芸術活動を促進することで、文化の息づく郷土づくりを進めるため、第74回高知県芸術祭を開催した。プレイベントとして「土佐女子中学高等学校書道部パフォーマンス」、オープニングイベントとして高知市と香南市のジュニアオーケストラによる合同コンサート、また、「歴史的ピアノとチェロが奏でる19世紀の響き Duo Yamane コン서트」など、県内3ヵ所でメインイベントを実施した。

その他、《地域×アート》をコンセプトに高知県内で開催される文化芸術活動を助成する「KOCHI ART PROJECTS (KAP)」、「第53回高知県芸術祭文芸賞」等の事業を実施した。

芸術祭開催期間：R6. 9. 14(土)～12. 15 (日)

## (1) 芸術祭参加事業数 [( ) 内は前年度数]

行事区分	事業数
助成事業 (KAP)	14 (13)
主催事業	7 (4)
共催行事	22 (16)
協賛行事	39 (49)
計	82 (82)

## (2) 参加者数 [( ) 内は前年度数]

行事区分	参加者数
助成事業 (KAP)	3,480人 (3,084人)
主催事業	2,906人 (2,003人)
共催行事	50,372人 (66,085人)
協賛行事	58,194人 (62,351人)
計	114,952人 (133,523人)

## (3) KOCHI ART PROJECTS (KAP) 助成事業

団体名	事業名	実施期日	助成額 (千円)
赤野獅子舞保存会	赤野獅子舞 (パンフレット制作)	R6. 10. 13 (日)	297
いしはらの里協議会	いしはらアートヴィレッジ2024	R6. 11. 2 (土)	253
土佐山田・あーとリンク 実行委員会	土佐山田・あーとリンク vol. 4	R6. 11. 2 (土) ～ 11. 10 (日)	260
AGアートグループ「お月 さん桃色」	月灘 ART PROJECT 2024	R6. 11. 2 (土) ～ 12. 1 (日)	300
日時刻々Reading theater in 四万十を上演する会	日時刻々Reading theater in 四万十「私の 帰る処→幸福な夢」	R6. 11. 10 (日)	300
合同会社 風	風のカレンダー 2025 原画展	R6. 11. 16 (土) ～ 11. 17 (日)	300
中土佐一現代美術プログラ ム「上ル。」実行委員会	中土佐一現代美術プログラム「上ル。」	R6. 11. 17 (日) ～ 11. 30 (土)	300
ササオカミホ	南極絵巻一旅の最終漂着地—	R6. 11. 23 (土・祝) ～ 12. 15 (日)	300
アジア食堂 歩屋	歩屋の20周年記念イベント	R6. 12. 1 (日) ～ 12. 8 (日)	300
一般社団法人清水サーバ	出会いをいきるアート展	R6. 12. 7 (土) ～ 12. 15 (日)	300
劇団coyote	劇団coyote高知演劇公演【さらば汚れた世界 よ～夜さ恋して夜が明ける～】	R6. 12. 13 (金) ～ 12. 15 (日)	300
特定非営利活動法人 トサンカケNITARI	第1回とさ冬祭り しだれ櫻と陶芸と野点	R6. 12. 14 (土)	300
「伝える」文化祭KUROSHIO 実行委員会	「伝える」文化祭KUROSHIO	R6. 12. 14 (土) ～ 12. 15 (日)	197
大心劇場映画祭実行委員 会	ありがとう70年！大心劇場映画祭	R6. 12. 14 (土) ～ 12. 15 (日)	300
	計	14件	4,007

(4) 主催事業

- ア プレイメント「土佐女子中学高等学校書道部パフォーマンス」  
R6. 8. 18(日) 会場：帯屋町2丁目1-23旧セントラル帯屋町店前 入場者： 205人
- イ オープニングイベント  
「街角アートステージ 高知・香南ジュニアオーケストラ合同コンサート」  
R6. 9. 14(土) 会場：大橋通り商店街 入場者： 256人
- ウ プチイベント「和楽器コンサート」  
R6. 11. 1(金) 会場：イオンモール高知南コート 入場者： 147人
- エ メインイベント  
「歴史的ピアノとチェロが奏でる19世紀の響きDuo Yamaneコンサート」  
R6. 9. 14(土)・15(日) 会場：高知県立県民文化ホール(グリーン) 入場者：1,000人  
「ミュージックホリデーin佐川」  
R6. 11. 23(土・祝) 会場：桜座 入場者： 310人  
「げいぶん寄席 笑楽座in弁天座」  
R6. 11. 24(日) 会場：弁天座 入場者： 200人

(5) 文芸賞 [( ) 内は前年度数]

	応募総数	応募人数	文芸賞	奨励賞	佳作
短編小説	38 ( 47)	38 ( 47)	1	2	2
詩	61 ( 55)	61 ( 55)	1	5	5
短歌	551 ( 470)	275 ( 210)	1	5	6
俳句	803 ( 717)	252 ( 228)	1	4	9
川柳	576 ( 561)	162 ( 155)	1	5	10
計	2,029 (1,850)	788 ( 695)	5	21	32

3 文化事業に対する助成事業

(1) 高知県文化財団文化事業助成金の交付

文化関係団体等の行う文化事業に対して助成金を交付し、県内文化の振興発展に努めた。

団体名	事業名	実施期日等	助成額 (千)
土佐清水商工会議所	ルミナスコンサート2024	R6. 5. 11(土)	400
満州の歴史を語り継ぐ高知の会	「満州の歴史を語り継ぐ集い」と記録集の発行	R6. 7. 28(日) R6. 11. 24(日)	206
たのしまんと楽団	四万十で楽しまん！大正盆踊り大会	R6. 8. 10(土)	451
高知出身種谷睦子マリンバ75年の軌跡実行委員会	高知出身種谷睦子マリンバ75年の軌跡～高知出身のマリンバ奏者ととともに～	R6. 8. 11(日)	215
Le con de H	野々村嘉怜高知凱旋コンサート with K strings	R6. 8. 21(水)	500
Washi+	和紙の遊び場！Washi Park	R6. 9. 21(土) ～ 10. 3(木)	500
Kochi art warming	第3回公演 「手を結ぶ～オンディーヌに寄せて」	R7. 1. 12(日)	1,000
	計	7件	3,272

(2) 県内の文化団体が実施する事業の共催・後援による支援

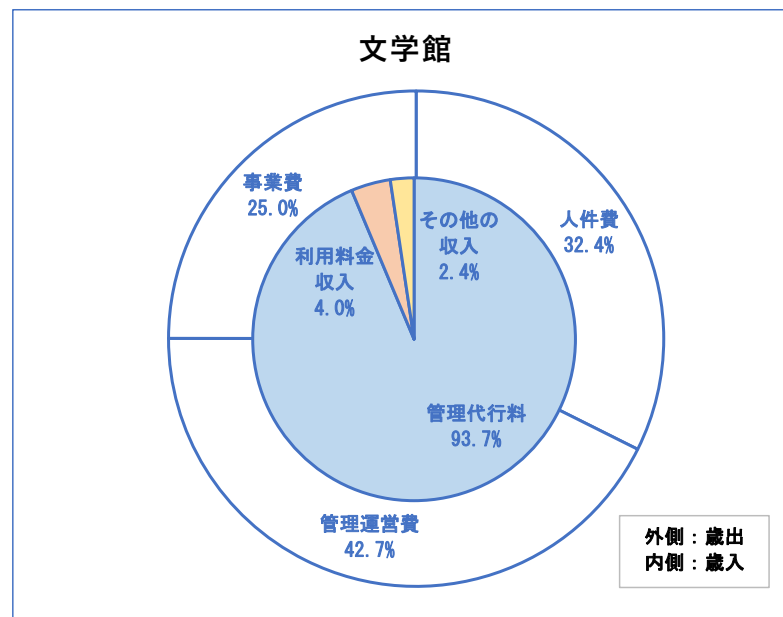
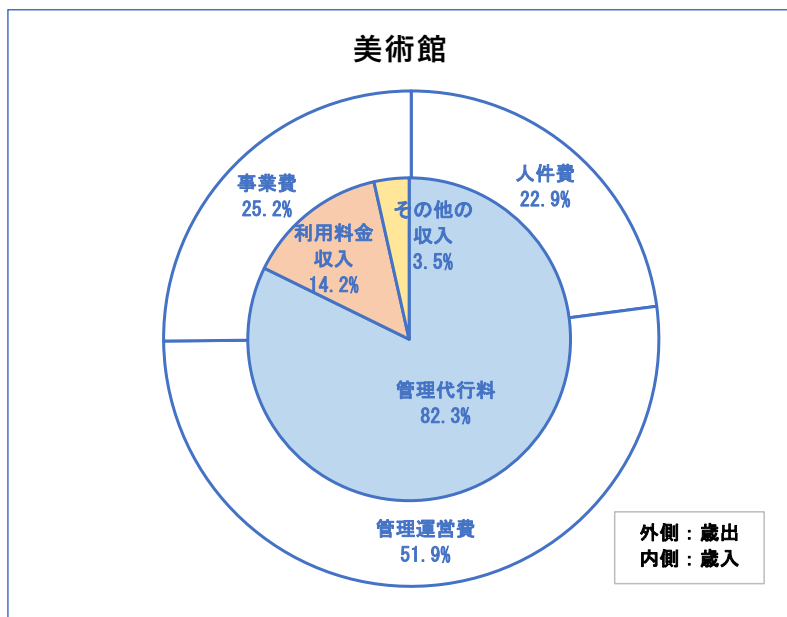
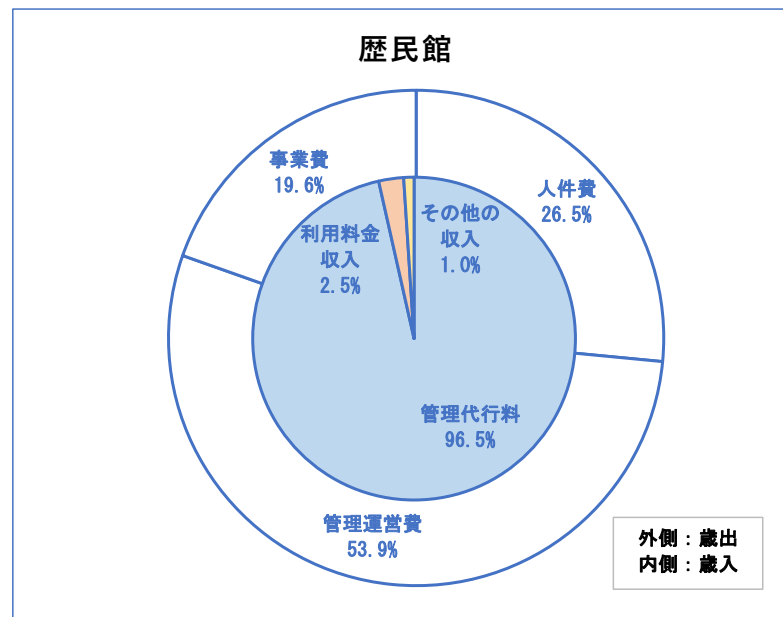
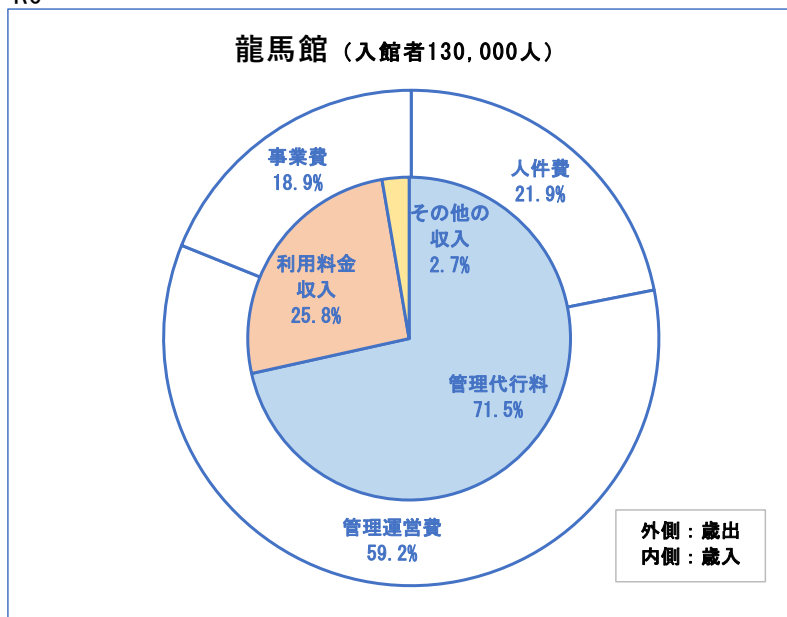
県内で実施される芸術文化事業への名義後援を行った。

令和6年度後援事業：「第32回右城暮石頭彰吉野川全国俳句大会」他、5事業



# R6年度歳入歳出予算構造

R6





# 自律性向上に関する計画

別紙1

団体名:公益財団法人高知県文化財団(県立美術館)

令和7年4月1日現在

	施設名	R6利用者数(人)
管理施設	高知県立美術館	143,741
	高知県立坂本龍馬記念館	111,368

役員数(人)		職員数(人)	
常勤役員	4	プロパー職員	29
うち県派遣職員	0	県派遣職員	6
うち県職員OB	4	県職員OB	11
非常勤役員	16	任期付職員・その他	50
うち県職員	2	小計	96
うち県職員OB	1	嘱託・非常勤	11
計	20	臨時職員	0
		合計	107

(注1)県職員OBは全員嘱託職員

(注2)県職員OB数には常勤役員(県職員OB)を、嘱託・非常勤数には常勤役員1名を再掲

1. 自律性向上に向けた方向性 ※ 別紙(様式任意)での提出も可能です。

<ul style="list-style-type: none"> <li>・サポーター制度、企業賛助会員制度を創設し、年会費・スポンサー料等を得る。</li> <li>・実行委員会形式による企画展を数年に一度実施し、収益の増を図る。</li> <li>・館内イベント(講演会等)の有料化を検討。</li> <li>・オリジナルグッズの製作、オンラインでの販売の検討。</li> </ul>
--

2. 自主事業実施に伴う収支計画 ※ 個別の事業計画書(様式任意)の提出をお願いする場合があります。

事業内容(自主事業)		令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
	収益				0千円
	費用				0千円
	利益	0千円	0千円	0千円	0千円
	収益				0千円
	費用				0千円
	利益	0千円	0千円	0千円	0千円
	収益				0千円
	費用				0千円
	利益	0千円	0千円	0千円	0千円
	収益				0千円
	費用				0千円
	利益	0千円	0千円	0千円	0千円
	収益				0千円
	費用				0千円
	利益	0千円	0千円	0千円	0千円
	収益				0千円
	費用				0千円
	利益	0千円	0千円	0千円	0千円
	収益				0千円
	費用				0千円
	利益	0千円	0千円	0千円	0千円
	利益計	0千円	0千円	0千円	0千円

3. 職員の処遇改善に向けた計画

改善内容		令和8年度	令和9年度	令和10年度	計
プロパー職員	方向性				
	給与				0千円
	賞与				0千円
	雇用				0千円
	計	0千円	0千円	0千円	0千円
契約職員等 (契約職員、パート、アルバイト等)	方向性				
	給与				0千円
	賞与				0千円
	雇用				0千円
	計	0千円	0千円	0千円	0千円
	給与	0千円	0千円	0千円	0千円
	賞与	0千円	0千円	0千円	0千円
	雇用	0千円	0千円	0千円	0千円
	計	0千円	0千円	0千円	0千円



# 令和7年度 業務概要書



高 知 県 立 美 術 館

THE MUSEUM OF ART, KOCHI

# 目 次

I	概 要	1
	1 設置目的	1
	2 沿 革	1
	3 執行体制	2
	4 施設の概要	3
	5 収蔵作品	4
II	令和7年度事業計画	5
	1 企画展等開催事業	5
	2 教育普及事業	7
	3 美術作品等の資料収集保存・調査研究事業及び公開	8
	4 美術館ホール事業(主催事業)	9
	5 情報発信	10
	6 芸術文化活動拠点としての施設の貸与	10
III	令和6年度事業実績	11
	1 企画展等開催事業	11
	2 教育普及事業	13
	3 美術作品等の資料収集保存・調査研究事業及び公開	16
	4 美術館ホール事業(主催事業)	18
	5 情報発信	20
	6 芸術文化活動拠点としての施設の貸与	20
IV	美術館活動実績	21

# I 概要

## 1 設置目的

優れた作品の鑑賞の場として、また気軽に楽しく創作に親しめる場として、広く県民の美術に対する目を養い、創作意欲を高め、芸術文化における豊かな活動を引き出し、県民の文化意識の一層の向上に寄与するとともに、芸術文化の総合的発信基地となることを目的とする。

芸術文化の総合的発信基地

- ・ 県民のための美術館
- ・ 生涯学習の場としての美術館
- ・ 幅広い文化活動の交流の場としての美術館（美術館ホール）

## 2 沿革

昭和59年	3月	高知県立美術館建設基金条例の制定
	62年 9月	美術館構想懇談会の開催
	63年 6月	高知県立美術館構想検討委員会の設置
	8月	高知県教育長から高知県立美術館構想検討委員会に対し美術館基本構想を諮問
平成元年	3月	高知県立美術館構想検討委員会から高知県教育長に対し美術館基本構想を答申
	〃	美術館建設用地の取得
	6月	文化振興専門者会議の設置
	10月	建築基本設計
2年	1月	造成工事着工
	6月	建築実施設計
3年	3月	建築工事着工
5年	3月	建築工事竣工
	〃	高知県立美術館の設置及び管理に関する条例の制定（同年11月施行）
	〃	高知県立美術館建設基金条例の廃止
	4月	高知県立美術館の発足
	〃	（財）高知県文化財団に管理運営を委託
	11月	開館
7年	4月	高校生以下の観覧料の無料化
10年	9月	’98高知豪雨による美術館被災 （平成10年9月25日から平成10年12月28日まで災害復旧工事のため臨時休館）
12年	1月	防水設備工事竣工
18年	4月	指定管理者制度導入により、直指定を受ける。（期間：平成18～20年度の3年間） 月曜日休館から年間6日（12/27～1/1）だけの休館となる 勤務形態：変則勤務職場の4交代のローテーション勤務
21年	4月	指定管理者として第2期目の直指定を受ける（期間：平成21～25年度の5年間）
24年	4月	高知県文化財団が公益財団法人として認定される
26年	4月	指定管理者として第3期目の直指定を受ける（期間：平成26～30年度の5年間）
	〃 10月	石元泰博展示室オープン
31年	4月	指定管理者として第4期目の直指定を受ける（期間：平成31～35年度の5年間）
令和	5年 11月	開館30周年記念展「そして船は行く」を開催
	6年 4月	指定管理者として第5期目の直指定を受ける（期間：令和6～10年度の5年間）

### 3 執行体制

#### 1 組織

令和7年4月1日現在 27名（職員15名／契約職員12名）

館長1名、副館長1名

総務課 12名（課長1名（兼務）、係長1名、契約職員10名）

企画事業課 6名（課長1名（兼務）、チーフ1名、職員2名、契約職員2名）

学芸課 9名（課長1名、チーフ兼石元泰博フォトセンター長代理1名、職員7名）

#### 2 事務分担表

■館長 安田 篤生 1年0月（1年0月）

■副館長 久保 徹 0年0月（0年0月）

課名	業務内容	職名	氏名	勤務年数	在職年数
総務課	1 庶務に関すること	総務課長	久保 徹	0年0月	0年0月
	2 予算・決算に関すること				
	3 経理事務に関すること	総務係長	松本 直子	18年0月	10年4月
	4 施設管理に関すること				
	5 受付・解説補助・監視に関すること				
企画事業課	1 美術館ホール事業に関すること	企画事業課長	久保 徹	0年0月	0年0月
	2 施設管理に関すること				
	3 教育普及事業に関すること	チーフ（ホール事業担当）	福島 尚子	1年11月	1年11月
	4 広報に関すること	主任	浜口 眞吾	2年0月	2年0月
学芸課	1 コレクション展に関すること	学芸課長 兼石元泰博 フォトセンター長	奥野 克仁	0年0月	0年0月
	2 企画展に関すること	チーフ（学芸担当） 兼石元泰博フォトセン ター長代理	天野 圭悟	7年0月	7年0月
	3 資料の収集・保存に関すること				
	4 資料の調査研究に関すること				
	5 教育普及事業に関すること	主任	末延 久美	0年0月	0年0月
	6 広報に関すること	主任学芸員	長山 美緒	18年0月	18年0月
	7 石元泰博フォトセンターの運営に 関すること	主任学芸員	茂木 恵美子	12年0月	12年0月
		主任学芸員	中谷 有里	11年0月	11年0月
		主任学芸員	塚本 麻莉	9年0月	9年0月
		学芸員	柳澤 宏美	7年0月	7年0月
	学芸員	朝倉 芽生	6年9月	6年9月	

## 4 施設の概要

### 1 施設の概要

構 造	鉄筋鉄骨コンクリート造	地上3階	地下1階
	最高の高さ 26.0m	最高軒高	20.6m
敷地面積	19,574.80㎡		
建築面積	6,388.34㎡		
延床面積	11,723.72㎡		
主な施設	常設展示室（2室）	626.56㎡	創作室（2室） 122.64㎡
	企画展示室（2室）	846.56㎡	講義室 75.32㎡
	石元泰博展示室	85.00㎡	フィルム保管室 28.00㎡
	県民ギャラリー	426.49㎡	シアタールーム 49.00㎡
	収蔵庫（3室）	515.48㎡	
	ホール（399席）	} 820.73㎡	レストラン 146.88㎡
	能楽堂（465席）		ミュージアムショップ 20.10㎡

### 2 建設工事費等

区 分	工 種	金 額（千円）		
用 地 費	用地取得費	900,000	900,000	
造成工事費	調査測量費	8,945	小計 409,067	
	設計管理費	34,941		
	造成工事費	365,181		
建築工事費	設 計 費	127,312	小計 6,380,843	
	監 理 費	71,966		
	建築工事費	6,181,565		
	内 訳	建築主体工事		4,570,211
		電気設備工事		619,315
		空調設備工事		740,331
		衛生設備工事		199,178
	昇降設備工事	52,530		
そ の 他	水道設備等工事	66,850	小計 660,095	
	外 構 工 事	295,779		
	植樹植栽工事	26,936		
	マイシステム設計工事	266,255		
	周辺整備工事	4,275		
総 事 業 費		合計	8,350,005	

## 5 収蔵作品

「南の人と自然」という収集テーマに基づき、マルク・シャガールの《路上の花束》や《オルジュヴァルの夜》などの油彩画5点や、《アラビアン・ナイト》などの版画約1,200点を所蔵し、世界有数のシャガール・コレクションを誇っている。

また、高知県ゆかりの著名な写真家・石元泰博のプリント約35,000点を所蔵し、シャガールと並ぶ2大コレクションに位置付けている。

他にも、A. キーファーやA. ウォーホル、森村泰昌など内外の現代美術作家をはじめ、山脇信徳・絵金といった郷土ゆかりの作家の作品なども含めると、42,000点余りの美術資料を所蔵しており、これらの貴重な収蔵作品は、主にコレクション展を通じて県民に紹介している。

(令和7年3月末現在)

区分	日本画	油彩画	ドローイング	版画	写真	書	デザイン	立体	工芸	その他	合計
員数	791	542	2,470	3,169	34,956	43	2	195	40	112	42,320

## II 令和7年度事業計画

### 1 企画展等開催事業

#### (1) 企画展

17～19世紀の植物画を通じて、英国王室から市民にまで愛された美しい花々の姿を紹介し、また、植物画を好んだ英国王室が庇護したことで発展したウェッジウッドの食器も併せて紹介する「ボタニカルアートとウェッジウッド」、ウィットに富んだ独自の画風で一時代を築いた画家・安野光雅の作品を紹介する「安野先生のふしぎな学校」、英国ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館の所蔵品を中心に、19世紀末の欧米を騒然とさせたピアズリーの歩みをたどる「ピアズリー展」、そして60年代に現代美術の国際的動向に呼応した高知の前衛美術を紹介する「高知の前衛」を開催する。

#### ① 展覧会

展覧会名	企画内容	会期
英国王室に咲く ボタニカルアートとウェッジウッド  〈巡回展〉	英国の植物誌に掲載された植物画の原画や、ウェッジウッドをメインとした陶磁器を通して、18世紀から19世紀に大きく発展した英国の文化を紹介する。  ● 目標観覧者 10,000人	自 R7.4.24 (木) 至 R7.6.29 (日) (67日間)
安野先生のふしぎな学校  〈巡回展〉	画家・安野光雅の作品は自然あふれる津和野での幼少時代に空想をめぐらせながら過ごした経験から生まれた。画家として独立する前の教員時代に着目し、授業の科目に見立てて紹介する。  ● 目標観覧者 9,000人	自 R7.7.12 (土) 至 R7.9.7 (日) (58日間)
異端の奇才 ピアズリー展  〈巡回展〉	19世紀末美術に特異な位置を占める画家オーブリー・ピアズリー。代表作『サロメ』を中心に、耽美的な魅力を紹介する。  ● 目標観覧者 21,000人	自 R7.11.1 (土) 至 R8.1.18 (日) (73日間)
高知の前衛  〈自主企画展〉	1962年に高知で結成された前衛美術集団「前衛土佐派」の波乱万丈の活動をリーダーの浜口富治の作品を中心に紹介する。  ● 目標観覧者 7,000人	自 R8.2.21 (土) 至 R8.4.12 (日) (51日間) ※照明工事のため 変動する予定

#### ② 企画展関連企画による講演会、ワークショップ、ギャラリートーク等

関連企画として、展覧会出品作家や有識者等による講演会やワークショップ、担当学芸員によるギャラリートーク等を開催する。

#### (2) コレクション展

当館のコレクションを日頃の調査研究をもとに魅力的なテーマを複数設定し、展示替えしながら紹介する。また高知市出身で明治～昭和期のわが国の洋画壇を牽引した石川寅治の生誕150年を記念する「石川寅治展」、「ピアズリー展」開催に併せ、シャガールの挿画本を一挙に紹介する「シャガール特別展示」を開催する。併せて、学芸員等によるギャラリートークを定期的実施する。

① コレクション・アラカルト展（展示室A）

展 覧 会 名	会 期
第1回コレクション・アラカルト展 菊畑茂久馬《海・暖流4》など	R7.4.24（木）～6.29（日）
第2回コレクション・アラカルト展 新収蔵品（野見山暁治など）	R7.7.12（土）～9.7（日）
第3回コレクション・アラカルト展 西洋画	R7.9.13（土）～10.19（日）
第4回コレクション・アラカルト展 山本昇雲《今すがた》など	R7.11.1（土）～R8.1.18（日）
第5回コレクション・アラカルト展 清原啓子《後日譚》など	R8.2.21（土）～4.12（日）

② 石元泰博コレクション展（石元泰博展示室）

展 覧 会 名	会 期
第1回石元泰博コレクション展 「落ち葉と空き缶（前期）」	R7.4.24（木）～6.29（日）
第2回石元泰博コレクション展 「落ち葉と空き缶（後期）」	R7.7.12（土）～10.19（日）
第3回石元泰博コレクション展 「万博」	R7.11.1（土）～R8.1.18（日）
第4回石元泰博コレクション展 「夜のシカゴ」	R8.2.21（土）～4.12（日）

③ コレクション・テーマ展（展示室D）

展 覧 会 名	会 期
生誕150年 石川寅治	R7.3.25（火）～7.3（木）
シャガール特別展示「挿画本の世界」	R7.10.21（火）～R8.1.18（日）

**(3) 県民ギャラリー等（貸館）での展覧会**

県内の美術愛好団体や個人、教育関係者など、県民の皆様が創作活動の成果を発表する場として利用されている県民ギャラリー等では、絵画をはじめ書道、工芸、写真などの多彩な展覧会が実施される予定。

展 覧 会 名	会 期
日本の切り絵 7人のミューズ展	R7.4.11（金）～5.18（日）
第32回高知パッチワークキルト展	R7.6.3（火）～6.8（日）
第56回正筆会青華書作展（併催第20回翔風会かな書展）	R7.6.11（水）～6.15（日）
第41回高知平和美術展	R7.7.1（火）～7.6（日）
第68回龍跳書道展	R7.7.8（火）～7.13（日）
第21回青雲書作展	R7.7.18（金）～7.20（日）
世にも不思議な科学展	R7.7.25（金）～8.31（日）
THE KOCHI PRO PHOTOGRAPHERS	R7.9.10（水）～9.15（月）
高知県医家美術展	R7.9.19（金）～9.24（水）
第29回高知県障害者美術展	R7.10.3（金）～10.13（月）
第79回高知県美術展覧会	R7.10.4（土）～10.19（日）

第34回 MOA 美術館高知児童作品展	R7.11.15 (土)・11.16 (日)
ヨシタケシンスケ展かもしれない	R7.12.2 (火)～R8.1.12 (月)
第60回日本光画会写真展 (光展)	R8.1.20 (火)～1.25 (日)
土佐塾高校 OB・OG 展	R8.1.27 (火)～2.1 (日)
岡豊高校 40 期生卒制展	R8.2.3 (火)～2.8 (日)
第60回美術教育総合展	R8.2.11 (水)～2.15 (日)
龍馬デザインビューティ専門学校卒業作品展	R8.2.20 (金)～2.22 (日)
第76回こども県展	R8.2.24 (火)～3.1 (日)
第54回高知県オールドパワー文化展	R8.3.12 (木)～3.17 (火)
第75回桜雲書道会百人展	R8.3.24 (火)～3.29 (日)

## 2 教育普及事業

美術と美術館に親しみ、楽しんでもらうために、企画展等に関連したワークショップや講演会等の開催など多様な活動を実施する。特に、幼少期より芸術文化に親しむ機会を提供するため、子どもを対象とした教育普及活動を積極的に進めるとともに、地域や学校と積極的に連携する美術館として、館外において県民に親しまれる活動を充実して行う。

### (1) 美術館内での取り組み

#### ① 講座・ワークショップ

事業名	会期
サマープロジェクト2025 マテリアル・ミュージアム	R7.7.12 (土)～9.15 (月・祝)

#### ② 講座・ワークショップ

企画展等に関連させて、出品作家等によるワークショップ等を開催する。

#### ③ アート情報コーナー

明るいろビーのようなくつろげる空間を活かし、画集や雑誌、展覧会図録など書籍の閲覧や、館藏品・石元泰博フォトセンターに関わるデータの公開など、幅広いアート情報の発信を行っていく。

### (2) 学校連携の取り組み (スクールプログラム)

#### ① 学校に出向く事業

##### ・「出前びじゅつ講座」

子どもたちが美術や美術館に興味を持つきっかけづくりとして、美術館職員が学校に出向き、教員と共同で様々な内容の授業を実施する。

##### ・「出前クラシック教室」

子どもたちに気軽にクラシック音楽に親しんでもらうとともに、県内のアーティストの育成を図るために、市町村の教育委員会と連携し、地域の小中学生等との音楽交流を進める。

##### ・「出前演劇教室」

子どもたちに体の動きの大切さを気づかせるとともに、コミュニケーション能力の向上を図るため、東京を中心に活躍しているダンスカンパニーによる「出前演劇教室」を行う。

#### ② 教員向けの鑑賞講座

鑑賞教育や美術館を利用した授業等への理解を深めていただくため、企画展においてティーチャーズウィークを設け、教員を無料で招待する。また、教員等を対象にした研修へ学芸員を講師として派遣する。

### 3 美術作品等の資料収集保存・調査研究事業及び公開

#### (1) 資料収集保存事業

##### ① 資料収集

資料収集（購入・寄贈・寄託）は美術館の独自性、個性を発揮するうえで重要な事業である。

当館の収集テーマである「南の人と自然」や具体的な方針に沿った情報収集活動を行い、作品のクオリティや真贋チェック、価格の妥当性等を吟味し、資料収集審査会に諮って収集していく。

厳しい財政状況にあることから、当面は、高知県ゆかりの作家・作品に焦点を絞り、寄贈を軸に収集する。

##### ② 資料（作品）管理

収集した全ての資料（作品）は、作品管理システム「I B ミュージアム」及び「作品台帳」に登録し、作品の規格、来歴、コンディション等の管理を行う。

#### (2) 調査研究事業

調査研究事業は、資料収集保存、展覧会開催、教育普及など各事業の基礎になるもので、美術館活動の根幹を成す事業であると位置づけ、学芸員を中心に幅広い調査研究を深め、その成果を資料収集や展覧会、その他の各事業に繋げる。

- ・ 作家、作品の調査研究
- ・ 研究用図書資料の充実
- ・ 研究紀要の編纂
- ・ 学会、研修会への参加
- ・ 美術団体、美術館との交流、情報交換

#### (3) 石元泰博フォトセンター事業

##### ① 「深める」活動（保存管理、調査研究）

館内において、プリント・フィルム等の内容確認及び整理作業を優先的に行うとともに、コレクションのデータベースを構築し、公開する。また、館外において、文献調査や関係者への対面調査などを行う。

##### ② 「広める」活動（展示公開、著作権管理）

石元泰博展示室を拠点にコレクション・テーマ展を年4回開催する。また、他美術館への作品貸出を通じた公開も進めるとともに、コレクション情報のウェブ公開にも努める。

##### ③ 「つなぐ」活動（教育普及）

石元泰博コレクション展に関連し、分かりやすい作品紹介文や解説ツールなどの制作・活用に取り組む。また、学校や地域との連携を深め、郷土ゆかりの優れたアーティストとして親しみや誇りを感じてもらう活動を充実する。

#### 4 美術館ホール事業（主催事業）

##### (1) 舞台公演等

世界の優れた舞台芸術の招聘や新たな舞台芸術の紹介に取り組むとともに、地域の中核的なアーティストを起用し、子どもたちが実演芸術に触れる機会を創出する。

舞台公演では、国際水準のコンサート「大谷康子&イタマール・ゴラン デュオ・リサイタル」、国内ではなかなか観ることのできない舞台作品「コールド・ブラッド」などの公演を行うことで、高知から世界へと直接つながる機会を広める。

また、令和7年度に初演される国際的演出家岡田利規が哲学的思考をベースにダンスと演劇の融合した作品を発表することに伴い、ツアー1都市目として当館での上演を実施し、創造の先端を広く紹介する機会とする。その他県内各地で今も受け継がれている「神楽」の公演を行う。

さらに、県内の小中学校に出向くアウトリーチ事業として、県内在住のアーティストによる出前クラシック教室及びカンパニーデラシネラによる出前演劇教室を行う。

事業名	開催時期
「大谷康子デビュー50周年記念公演 大谷康子&イタマール・ゴラン デュオ・リサイタル」	R7. 5. 10（土）
Michèle Anne De Mey, Jaco Van Dormael 「コールド・ブラッド (COLD BLOOD)」公演	R7. 10. 4（土）・5（日）
「ダンスの審査員のダンス」公演	R7. 12. 13（土）・14（日）
劇場アートマネジメントセミナー	R7. 12月
出前クラシック教室	R7. 10月～12月
出前演劇教室	R7. 10月～12月
県内神楽公演	R8. 1. 3（土）

##### (2) 定期上映会（4回）

映画館では接することのできない国内外の多様な映画表現を紹介することを目的に、春は海外の監督特集、夏は親子で楽しめる特撮等の映画、秋は展覧会と連携した映画の特集、冬は邦画を特集上映する。

事業名	開催時期
春の定期上映会 「ジャン＝ピエール・メルヴィル監督特集」	R7. 5. 24（土）・25（日）
夏の定期上映会 未定	R7. 8. 23（土）・24（日）
秋の定期上映会 未定（展覧会関連映画特集）	R7. 11. 15（土）・16（日）
冬の定期上映会 「映画プロデューサー 大塚和特集」	R8. 2. 7（土）・8（日）

##### (3) 文化芸術の人材育成事業

当館は、長年にわたり国内外の優れた作品を紹介してきたことで日本の芸術発信拠点の一つとして認知されつつあることから、新たなアートマネジメント人材の育成とスキル向上のための機会を設けることで、持続的な地域の文化振興を図る。

事業名	会期
劇場アートマネジメントセミナー	R7. 12月

#### **(4) 共催事業**

地域の芸術文化の振興のため、県内で活動する団体の優れた文化活動の支援等を行う。

### **5 情報発信**

#### **(1) 広報関連の印刷物の発行**

展覧会、ホール事業毎のチラシ、ポスター等に加えて、年間スケジュールや広報誌「ケンビレター」を発行、配布する。

#### **(2) ウェブサイトの運営**

ウェブサイトの内容を充実するとともに、フェイスブック、X（旧ツイッター）、インスタグラム、ユーチューブ、メールマガジン等、伝達の早い電子メディアを積極的に活用してきめ細かな情報発信を行う。

#### **(3) イベントの開催等**

お正月イベントや関連団体・施設等との連携企画等を通じて、当館をアピールし、利用者増を図る。

### **6 芸術文化活動拠点としての施設の貸与**

芸術文化創造・発表の場として美術館ホールや県民ギャラリー等の貸出を行う。

### Ⅲ 令和6年度事業実績

#### 1 企画展等開催事業

##### (1) 企画展

世界の工業デザインをリードする「フィンランドデザイン」の代表的な企業イッタラの歩みを紹介する「イッタラ展」、孤高のアート・ギャラリー星野画廊所蔵の名品から古今東西の「少女たち」を主題にした絵画を紹介する「少女たち展」、生誕200年を記念し、坂本龍馬にも多大な影響を与えた稀代の絵師・河田小龍を紹介する「河田小龍展」を初の三館（坂本龍馬記念館、歴史民俗資料館、美術館）連携で開催した。

また、高知県出身で現代美術を切り開いてきた浜田浄の類稀な画業を紹介する「浜田浄展」を開催した。

##### ① 展覧会

展覧会名	企画内容	会期
イッタラ展 フィンランドガラスのきらめき 〈巡回展〉	世代を超えて世界中の人々を魅了するイッタラのデザイン。 ひとつのブランドとしての存在にとどまらず、近代社会の発展をも反映しつつフィンランドデザインの象徴となったイッタラの歩みにアプローチした。 ● 目標観覧者 20,000人 観覧者数 9,686人	自 R6.4.14(日) 至 R6.6.16(日) (64日間)
発掘された珠玉の名品 少女たち一夢と希望・そのはざままで 〈巡回展〉	時代のうねりの中で、いつしか忘れられてしまった実力ある画家たち。 彼らが遺した素晴らしい作品を見つけ出し、紹介してきた星野画廊のコレクションから、「少女たち」をテーマに紹介した。 ● 目標観覧者 8,000人 観覧者数 4,489人	自 R6.7.6(土) 至 R6.9.22(日・祝) (79日間)
生誕200年 河田小龍展 〈自主企画展〉	幕末維新期を代表する土佐の絵師、河田小龍の生誕200年を記念して、県立歴史民俗資料館、県立坂本龍馬記念館と連携し、小龍を中心に幕末から明治前期にかけての激動の時代を振り返った。 ● 目標観覧者 9,000人 観覧者数 3,716人	自 R6.11.9(土) 至 R7.1.5(日) (52日間)
浜田浄展 めぐる 1975— 〈自主企画展〉	高知県出身で、塗り重ねる、削るなど、次々と新しい表現に挑戦し続け、独自の作品を生み出してきた浜田浄の大回顧展を開催した。 ● 目標観覧者 8,000人 観覧者数 2,909人	自 R7.2.8(土) 至 R7.4.13(日) (65日間)

##### ② 企画展関連企画による講演会、ワークショップ、ギャラリートーク等の開催

関連企画として、展覧会出品作家や所蔵者等によるトークやワークショップ、担当学芸員によるギャラリートーク等を開催した。

企画展名称	内容等	参加者
イッタラ展 フィンランドガラスのきらめき	○ギャラリートーク 5回 4月21日(日) 5月26日(日)、 6月9日(日)、15日(土)、16日(日)	157
	○映画「アアルト」3回上映 5月10日(金)	134
	○サタデーレクチャー 5月18日(土)	35

発掘された珠玉 の名品 少女た ち一夢と希望・ そのはざままで 〈巡回展〉	○オープニング記念対談 7月6日（土）	19
	○ギャラリートーク 8月18日（日）、9月15日（日）	25
	○サタデーレクチャー 9月7日（土）	5
生誕200年 河田小龍展 〈自主企画展〉	○3館連携トーク 11月9日（土）	47
	○東部バスツアー 11月16日（土）	16
	○サタデーレクチャー 11月23日（土・祝）	23
	○ギャラリートーク 12月4日（水）、15日（日）	41
浜田浄展 めぐる 1975— 〈自主企画展〉	○開展記念トーク 2月8日（土）	50
	○ギャラリートーク 2月23日（日）、4月6日（日）	38

## (2) コレクション展

当館の二大コレクションであるシャガール、石元泰博の作品について、日頃の調査研究をもとに魅力的なテーマを複数設定し、展示替えしながら紹介した。

また、その他の収蔵品の中から、石元泰博にゆかりの深い写真作家たちのさまざまな表現を紹介する「写真の冒険」や高知の版画界を牽引した「日和崎尊夫」、郷土関係の現代作家に焦点を当てるシリーズ「アーティスト・フォーカス #05 三嶽伊紗」を開催した。

併せて、学芸員等によるギャラリートークを定期的に行なった。

### ① コレクション・アラカルト展（展示室A）

展 覧 会 名	会 期	観覧者数
第1回コレクション・アラカルト展 「ダフニスとクロエ 前期」	R6. 4. 14（日）～6. 16（日）	6,458
第2回コレクション・アラカルト展 「ダフニスとクロエ 後期」	R6. 6. 23（日）～8. 25（日）	2,870
第3回コレクション・アラカルト展 中曽根はじめ	R6. 8. 27（火）～10. 27（日）	2,158
第4回コレクション・アラカルト展 新収蔵品	R6. 11. 9（土）～R7. 1. 5（日）	3,332
第5回コレクション・アラカルト展 絵金	R7. 2. 8日（土）～4. 13（日）	3,036

### ② 石元泰博コレクション展（石元泰博展示室）

展 覧 会 名	会 期	観覧者数
第1回石元泰博コレクション展 「きらめき」	R6. 4. 14（日）～6. 16（日）	5,837
第2回石元泰博コレクション展 「伊勢神宮（前期）」	R6. 6. 23（日）～8. 26（月）	2,452
第3回石元泰博コレクション展 「伊勢神宮（後期）」	R6. 8. 28（水）～10. 27（日）	1,834
第4回石元泰博コレクション展 「雪のシカゴ（前期）」	R6. 11. 9（土）～R7. 1. 5（日）	2,388
第5回石元泰博コレクション展 「雪のシカゴ（後期）」	R7. 2. 8日（土）～4. 13（日）	2,694

③ コレクション・テーマ展（展示室D）

展 覧 会 名	会 期	観覧者数
写真の冒険	R6. 4. 10（水）～7. 3（水）	5, 652
日和崎尊夫	R6. 10. 24（木）～12. 8（日）	2, 078
高知県立美術館アーティスト・フォーカス #05「三嶽伊紗」	R6. 12. 17（火）～R7. 2. 21（金）	2, 296

(3) 県民ギャラリー等（貸館）での展覧会

県内の美術愛好団体や個人、教育関係者など、県民の皆様が創作活動の成果を発表する場として利用されている県民ギャラリー等では、絵画をはじめ書道、工芸、写真などの多彩な展覧会が実施された。

展 覧 会 名	会 期	観覧者数
これどうなっちゃうが？大錯覚展	R6. 4. 12(金)～5. 19(日)	13, 724
四国一水会出品展	R6. 5. 28(火)～6. 2(日)	338
第31回高知パッチワークキルト展	R6. 6. 4(火)～6. 9(日)	1, 026
第19回翔風会かな書展	R6. 6. 12(水)～6. 16(日)	404
第67回龍跳展	R6. 6. 25(火)～6. 30(日)	417
第40回高知平和美術展	R6. 7. 2(火)～7. 7(日)	350
MINIATURE LIFE 展2～田中達也見立ての世界～	R6. 7. 13(土)～8. 25(日)	27, 346
KOCHI PRO PHOTOGRAPHERS	R6. 9. 3(火)～9. 8(日)	641
第4回創辰社書展“心の発信”	R6. 9. 13(金)～9. 15(日)	423
第52回高知県医家美術展	R6. 9. 20(金)～9. 25(水)	405
写真展「高橋敬市の世界」立山里部アルペンルートから (ありがとう高知)	R6. 9. 27(金)～9. 30(月)	595
第28回高知県障害者美術展スピリットアート	R6. 10. 11(金)～10. 20(日)	3, 800
第78回高知県美術展覧会(県展)	R6. 10. 12(土)～10. 27(日)	5, 995
茜会	R6. 11. 6（水）～11. 12（火）	700
第33回MOA美術館高知児童作品展	R6. 12. 9(月)～12. 10(火)	227
令和6年度JA共済小・中学生「第64回書道コンクール」 「第53回交通安全ポスターコンクール」	R6. 12. 13(金)～12. 15(日)	700
第59回日本光画会写真展(光展)	R7. 1. 7(火)～1. 12(日)	897
高知県立岡豊高等学校39期生美術・書道コース卒業制作展	R7. 1. 28(火)～2. 2(日)	442
神戸ギャラリーAOの20年	R7. 2. 5(水)～2. 11（火・祝）	370
キャンパスウェーブ龍馬デザイン・ビューティ専門学校卒業制作展	R7. 2. 14(金)～2. 16(日)	505
第53回高知県教育文化祭 第59回高知県美術教育総合展(児童・生徒の部)	R7. 2. 19(水)～2. 23(日)	1, 497
第75回こども県展	R7. 2. 25(火)～3. 2(日)	7, 813
第53回高知県オールドパワー文化展	R7. 3. 13(木)～3. 18(火)	2, 659
第74回桜雲書道会百人展	R7. 3. 25(火)～3. 30(日)	414

2 教育普及事業

美術と美術館に親しみ、楽しんでもらうために、企画展等に関連したワークショップや講演会等の開催など多様な活動を実施した。特に、幼少期より芸術文化に親しむ機会を提供するため、子どもを対象とした教育普及活動を積極的に進めるとともに、地域や学校と積極的に連携する美術館として、館外において県民に親しまれる活動を充実して行った。

## (1) 美術館内での取り組み

### ① 講座・ワークショップ

企画展等に関連させて、出品作家等によるワークショップ等を開催した。

事業名	会期	観覧者
サマープロジェクト2024 Color lab 色の実験室	R6. 7. 8(月)～9. 14 (土)	7,006
木口木版画教室	R6. 11. 10(日)、17(日)、 24(日)	8
高知県文化賞受賞記念 野町和嘉講演会	R6. 11. 3(日・祝)	64

### ② アート情報コーナー

明るいろビーのようなくつろげる空間を活かし、画集や雑誌、展覧会図録など書籍の閲覧や、館藏品・石元泰博フォトセンターに関わるデータの公開など、幅広いアート情報の発信を行った。

## (2) 学校連携の取り組み（スクールプログラム）

### ① 学校に出向く事業

- ・「出前びじゅつ講座」

子どもたちが美術や美術館に興味を持つきっかけづくりとして、美術館職員が学校に出向き、教員と共同で様々な内容の授業を実施した。

	学校名	開催日	参加数
1	土佐市立高岡第二小学校	R6. 5. 23 (木)	17
2	土佐市立宇佐小学校	R6. 9. 6 (金)	23
3	馬路村立魚梁瀬小中学校	R6. 10. 31 (木)	6
4	土佐市立新居小学校	R6. 11. 14 (木)	9
5	高知県立盲学校	R6. 11. 16 (土)	16
6	土佐市立高石小学校	R6. 11. 18 (月)	15
7	土佐市立高岡第二小学校	R6. 12. 11 (水)	29
8	いの町立伊野南小学校	R6. 12. 19 (木)	26
9	高知県立国際中学校	R7. 1. 16 (木)	3
10	高知県立日高特別支援学校	R7. 2. 13 (木)	23

- ・「出前クラシック教室」

子どもたちに気軽にクラシック音楽に親しんでもらうとともに、県内のアーティストの育成を図るために、市町村の教育委員会と連携し、地域の小中学生等との音楽交流を進めた。

	学校名	開催日	参加数
1	香美市立香長小学校	R6. 10. 1 (火)	70
2	高知県立日高特別支援学校	R6. 10. 9 (水)	17
3	中土佐町立上ノ加江小学校	R6. 10. 17 (木)	19
4	いの町立伊野中学校	R6. 11. 7 (木)	70

・「出前演劇教室」

子どもたちに体の動きの大切さを気づかせるとともに、コミュニケーション能力の向上を図るため、東京を中心に活躍しているダンスカンパニーによる「出前演劇教室」を行った。

	学 校 名	開催日	参加数
1	大豊町立大豊学園	R6. 11. 25 (月)	26
2	高知市立春野西小学校	R6. 11. 26 (火)	35

②学校から来てもらう事業

展示室、コレクション、専門スタッフといった美術館ならではの資源を活用し、子どもたちの育成に寄与する取組を教育委員会や学校等と連携しながら進めた。美術館が貸切バスをチャーターして行う鑑賞プログラム「ミュージアムバス・ツアー」の実施を通じて、遠隔地等の学校の来館の機会づくりを行った。

学校等名	対象	実施日	人数
土佐女子高等学校	2年生	R6. 4. 25 (木)	145
土佐塾高等学校まなび創造コース	高1年	R6. 5. 1 (水)	15
土佐塾中学校まなび創造コース	2, 3年生	R6. 5. 1 (水)	26
土佐市立高岡第二小学校 (土佐市スクールバス・ツアー)	4年生	R6. 5. 30 (木)	19
高知県立高知国際高校	3年生	R6. 5. 30 (木)	5
高知県立盲学校高等部普通科	3年生	R6. 6. 7 (金)	4
南国市教育支援センターふれあい	小～中学生	R6. 6. 14 (金)	8
高知県立中村中学校	3年生	R6. 6. 26 (水)	44
土佐町立土佐町中学校 (ミュージアムバス・ツアー)	1～3年	R6. 7. 11 (木)	82
高知市立大津中学校	2年生	R6. 7. 12 (金)	71
高知市立南海中学校 (ミュージアムバス・ツアー)	2年生	R6. 7. 16 (火)	72
学校法人日吉学園 とさ自由学校	小学1～6年生	R6. 8. 19 (月)	31
高知市立大津中学校	1年生	R6. 9. 6 (金)	38
土佐市立宇佐小学校 (土佐市スクールバス・プログラム)	3年生	R6. 9. 10 (火)	23
高知市立大津中学校	1年生	R6. 9. 13 (金)	35
越知町立越知中学校 (ミュージアムバス・ツアー)	1～3年生	R6. 9. 20 (金)	70
高知市立大津中学校	1～3年生	R6. 11. 8 (金)	236
土佐市立新居小学校 (土佐市スクールバス・プログラム)	3・4年生	R6. 11. 19 (火)	12
土佐市立高石小学校 (土佐市スクールバス・プログラム)	3年生	R6. 11. 19 (火)	16
いの町立伊野南中学校	1年生	R6. 11. 27 (水)	17
香南市立夜須小学校	5・6年生	R6. 11. 29 (金)	39
土佐塾中学校まなび創造コース	2・3年生	R6. 12. 4 (水)	29
土佐塾高等学校まなび創造コース	1年生	R6. 12. 4 (水)	16
土佐市立高岡第二小学校 (土佐市スクールバス・プログラム)	3年生	R6. 12. 13 (金)	32
津野町立東津野中学校	1～3年	R6. 12. 15 (日)	44
高知市立第四小学校	4年生	R7. 2. 20 (木)	43
佐川町立黒岩小学校	5・6年生	R7. 3. 7 (金)	15

③教員向けの鑑賞講座

鑑賞教育や美術館を利用した授業等への理解を深めていただくため、企画展においてティーチャーズウィークを設け、教員を無料で招待した。

1	イッタラ展	R6. 5. 1(水)～5. 7(火)	13
2	少女たち展	R6. 8. 13(火)～8. 18(日)	2
3	河田小龍展	R6. 11. 11(月)～11. 17(日)	1

### 3 美術作品等の資料収集保存・調査研究事業及び公開

#### (1) 資料収集保存事業

##### ① 資料収集

資料収集（購入・寄贈・寄託）は美術館の独自性、個性を発揮するうえで重要な事業である。

当館の収集テーマである「南の人と自然」や具体的な方針に沿った情報収集活動を行い、作品のクオリティや真贋チェック、価格の妥当性等を吟味し、資料収集審査会に諮って収集している。

厳しい財政状況にあることから、当面は、高知県ゆかりの作家・作品に焦点を絞り、寄贈を軸に収集している。

##### ② 資料（作品）管理

収集した全ての資料（作品）は、作品管理システム「I Bミュージアム」及び「作品台帳」に登録し、作品の規格、来歴、コンディション等の管理を行った。

収蔵作品数（作品は員数でカウント）

令和7年3月末

区 分	購 入	寄 贈	寄 託	計
日 本 画 等	181	507	103	791
油 彩 画 等	208	318	16	542
ドローイング	241	2,227	2	2,470
版 画	1,955	1,214	0	3,169
写 真	9	34,947	0	34,956
書	14	26	3	43
デ ザ イ ン	2	0	0	2
立 体	17	177	1	195
工 芸	28	10	2	40
そ の 他	62	50	0	112
合 計	2,717	39,476	127	42,320

※ドローイング：線描。あるいは鉛筆、ペン、木炭、クレヨンなどで描いた図画。一部資料込。

#### (2) 調査研究事業

調査研究事業は、資料収集保存、展覧会開催、教育普及など各事業の基礎になるもので、美術館活動の根幹を成す事業であると位置づけ、学芸員を中心に幅広い調査研究を深め、その成果を資料収集や展覧会、その他の各事業に繋げている。

- ① 作家、作品の調査研究
- ② 研究用図書資料の充実
- ③ 研究紀要の編纂
- ④ 学会、研修会への参加
- ⑤ 美術団体、美術館との交流、情報交換

### (3) 石元泰博フォトセンター事業

#### ①「深める」活動（保存管理、調査研究）

館内において、プリント・フィルム等の内容確認及び整理作業を優先的に行うとともに、コレクションのデータベースを構築し、公開した。

また、館外において、文献調査や関係者への対面調査などを行った。

#### ②「広める」活動（展示公開、著作権管理）

石元泰博展示室を拠点にコレクション・テーマ展を年5回開催した。

また、他美術館への作品貸出を通じた公開も進めるとともに、コレクション情報のウェブ公開にも努めた。

#### ③「つなぐ」活動（教育普及）

石元泰博コレクション展に関連し、分かりやすい作品紹介文や解説ツールなどの制作・活用に取り組んだ。

また、学校や地域との連携を深め、郷土ゆかりの優れたアーティストとして親しみや誇りを感じてもらう活動を充実させた。

<p>深める 《保存・管理、調査・研究、収集》</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プリント簡易複写の照合確認（簡易複写 34,753 枚）</li> <li>・クラウドデータベースへの作品情報入力</li> <li>・高精彩複写 11,743 枚（昨年度まで 11,187 枚＋今年度 556 枚）</li> <li>・フィルムのデジタル化及び包材の交換 35 mm 9,880 スリーブ、 （昨年度まで 35 mm 9,048 スリーブ、ブローニー2,161 スリーブ、4×5 2,491 シート＋今年度 35 mm 832 スリーブ）</li> <li>・寄贈資料（書籍など）の内容確認と調査</li> <li>・写真作品管理のための RFID タグ貼付および専用ソフトウェアの開発</li> <li>・石元とゆかりのある人物（ネイサン・ラーナー、丹下健三など）の遺族や関係者への聞き取りおよび資料調査を実施</li> <li>・アート・ドキュメンテーション学会（JADS）研究集会にコメンテーターとして登壇 R6.12.1</li> <li>・館蔵品目録出版に向けた基礎データの編纂</li> </ul>
<p>広める 《展示・公開、著作権管理》</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石元泰博・コレクション展 5回展示替え</li> <li>① 「きらめき」 R6.4.14(日)～6.16(日)</li> <li>② 「伊勢神宮（前期）」 R6.6.23(日)～8.26(月)</li> <li>③ 「伊勢神宮（後期）」 R6.8.28(水)～10.27(日)</li> <li>④ 「雪のシカゴ（前期）」 R6.11.9(土)～R7.1.5(日)</li> <li>⑤ 「雪のシカゴ（後期）」 R7.2.8(土)～4.13(日)</li> <li>・松屋銀座 デザインギャラリー1953 企画展「丹下健三と隈研吾 二つの国立競技場」への画像貸出および協力 R6.12.27-R7.2.17</li> <li>・コレクション・テーマ展にて、石元以外の写真家の作品を特集展示する「写真の冒険」展を開催 R6.4.10～7.3</li> <li>・著作権利用事例の紹介として、石元写真を用いた丹下健三建築の再現 CG 映像（TOPPAN 株式会社制作）を「写真の冒険」展にて特別上映</li> <li>・千葉大学准教授 豊川斎赫氏によるレクチャー「丹下健三と石元泰博」を開催 R6.5.11</li> <li>・石元泰博 写真プリントデータベース公開 289 点</li> <li>・「生誕 100 年石元泰博写真展」アーカイブページの公開</li> <li>・著作権管理 許諾件数 45 件 相談件数 11 件（R7.3.1 現在）</li> <li>・著作権保護期間満了作品の公開 61 点</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パリ日本文化会館「丹下健三と隈研吾展」への作品貸出 R6. 5. 2～6. 29</li> <li>・ル・バル（パリ）での「石元泰博展」への作品貸出および企画協力 R6. 6. 19～12. 22</li> </ul>
つなぐ 《教育・普及》	<ul style="list-style-type: none"> <li>・IYPC ウェブサイトの更新</li> <li>・土佐市スクール・プログラム事業 高岡第二小学校 4 年生（17 名） 事前授業：R6. 5. 23（木） 受入日：R6. 5. 30（木） 宇佐小学校 3 年生（23 名） 事前授業：R6. 9. 6（金） 受入日：R6. 9. 10（火） 新居小学校 3、4 年生（9 名）・高石小学校 3 年生（15 名） 事前授業：R6. 11. 14（木）（新居小学校） R6. 11. 18（月）（高石小学校） 受入日：R6. 11. 19（火） 高岡第二小学校 3 年生（29 名） 事前授業：R6. 12. 11（水） 受入日：R6. 12. 13（金）</li> <li>※高岡第二小学校 4 年生はコレクション展開催のため今年度に繰り越し</li> <li>※新居小学校は複式学級のため 4 年生も参加</li> <li>※新居小学校、高石小学校は学校の統廃合が予定されているため合同受入</li> <li>・ロンドン国際交流基金でのレクチャーに登壇。R6. 6. 20</li> <li>・東京の商業ギャラリーによる杉本博司氏他への石元に関するインタビュー企画への協力</li> </ul>

#### 4 美術館ホール事業（主催事業）

##### (1) 舞台公演等

舞台公演では、国内ではなかなか観ることのできない海外招聘作品「ルーツ」「カルカサ」の日本初演を行うことで、高知から世界へと直接つながる機会を広めた。

また、開館記念日の公演では、国内外で活動を展開する「コンタクト・ゴンゾ」のパフォーマンス公演を行い、2月に劇場版初演となる「the storm」公演を行った。その他県内各地で今も受け継がれている「神楽」の公演を行った。

さらに、県内の小中学校に出向くアウトリーチ事業として、県内在住のアーティストによる出前クラシック教室及びカンパニーデラシネラによる出前演劇教室を行った。

事業名	開催時期	入場者数
開館記念日「コンタクト・ゴンゾ」公演	R6. 11. 3（日・祝）	116
「カルカサ」公演	R6. 11. 20(水)	294
「ルーツ」公演	R7. 1. 17（金）、18（土）、19（日）	561
出前クラシック教室(再掲)	R6. 10月～12月	176
出前演劇教室（再掲）	R6. 11. 25（月）、26（火）	61
県内神楽公演 いざなぎ流御祈祷神楽	R7. 1. 3(金)	1,576
「the storm」公演	R7. 2. 22（土）	64

##### (2) 定期上映会（4回）

映画館では接することのできない国内外の多様な映画表現を紹介することを目的に、春は海外の監督特集、夏は親子で楽しめるSFや特撮映画、秋は劇場では上映されにくいドキュメンタリーや実験映画、冬は邦画の特集を上映した。

事業名	開催時期	入場者数
春の定期上映会 「ヨーロッパの3人の鬼才監督」	R6. 5. 25(土)、26(日)	267
夏の定期上映会 「MUな映画」 ※高知県立文学館 「創刊45周年記念 ムー展 謎と不思議に挑む夏」関連企画	R6. 8. 24(土)、25(日)	748
秋の定期上映会 「小田香とタル・ペーラ」	R6. 10. 19(土)、20(日)	249
冬の定期上映会 「没後30年 俳優川谷拓三特集」	R7. 2. 15(土)、16(日)	814

### (3) 人材養成事業

地域の文化振興を担う人材に必要なスキルを学ぶセミナーを実施した。

事業名	開催時期	受講者数
劇場アートマネジメントセミナー（評価検証編）	R6. 6. 17(月)、12. 5(木)	28
劇場アートマネジメントセミナー（労働環境編）	R6. 6. 24(月)	15

### (4) 共催事業

地域の芸術文化の振興のため、県内で活動する団体の優れた文化活動の支援等を行った。

事業名	開催時期	入場者数
演劇祭KOCHI2024	R6. 5. 25(土)～7. 28(日)	1,337
四万十国際音楽祭2024	R6. 6. 9(日)～R7. 3. 9(日)	1,345
Papermoon Puppet Theatre & usaginingen 国際共同制作公演 「ぼくらが出会うためのうた / Songs For Us To Meet」	R6. 7. 31(水)	240
Washi+Performing Arts? Project vol.8「Paper」/ 土佐和紙未来プロジェクト2024「わ(た)しと空」	R6. 8. 16(金)	292
シマネの食堂2024	R6. 9. 13(金)	140
第6回 高知能楽堂まるごと見学会+能楽ミニ体験	R7. 1. 12(日)	20

### (5) 舞台公演関連企画

主催事業に付随する関連企画として、ワークショップを実施した。

事業名	開催時期	参加者数
「ルーツ」演劇×アニメーションワークショップ	R7. 1. 15(水)、18(土)	30
「the storm」ワークショップ	R7. 2. 20(木)、21(金)	6

### (6) 舞台公演協力企画

他地域の主催者が高知県内で実施する事業について広報や当日運営の協力を行った。

事業名	開催時期	参加者数
「関係づくりを学ぶ！「現場で使える契約講座」～舞台芸術関係者 対象～（令和6年度）「契約模擬交渉ワークショップ」	R7. 2. 16(日)	11

## 5 情報発信

### (1) 広報関連の印刷物の発行

展覧会、ホール事業毎のチラシ、ポスター等に加えて、年間スケジュールや広報誌「ケンビレター」を発行、配布した。

### (2) ウェブサイトの運営

ウェブサイトの内容を充実するとともに、フェイスブック、X（旧ツイッター）、インスタグラム、ユーチューブ、メールマガジン等、伝達の早い電子メディアを積極的に活用してきめ細かな情報発信を行った。

### (3) イベントの開催等

お正月イベントや関連団体・施設等との連携企画等を通じて、当館をアピールし、利用者増を図った。

事業名	開催時期	入場者数
県内神楽公演 いざなぎ流御祈禱神楽（再掲）	R7.1.3（金）	1,576

## 6 芸術文化活動拠点としての施設の貸与

芸術文化創造・発表の場として美術館ホールや県民ギャラリー等の貸出を行った。

月	件数	開館日数	稼働日数	稼働率	入場者数（人）
4月	16	25	15	60.0%	1,831
5月	19	30	18	60.0%	1,757
6月	22	28	20	71.4%	2,839
7月	22	30	19	63.3%	2,715
8月	22	22	19	86.4%	2,775
9月	23	22	19	86.4%	2,529
10月	24	29	22	75.9%	2,955
11月	30	26	25	96.2%	3,634
12月	24	20	20	100.0%	3,736
1月	16	14	14	100.0%	3,023
2月	13	19	13	68.4%	1,890
3月	24	27	20	74.1%	4,282
3月末計	255	292	224	76.7%	33,966

#### IV 美術館活動実績

展覧会等利用状況等の推移

(単位:人)

区 分		平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	
展覧会	主催	コレクション展	10,298	19,295	10,002	8,731	9,133	5,722	8,120	6,818
		企画展	97,597	76,398	54,097	55,044	31,954	45,772	49,957	42,709
		(小計)	107,895	95,693	64,099	63,775	41,087	51,494	58,077	49,527
	貸館	高知県展	37,310	38,125	36,655	39,776	36,777	21,438	29,205	29,540
		高知市展		5,937	4,302	3,833	4,256	5,112	4,668	4,515
		スピリットアート展								8,088
		その他		① 56,282	② 77,805	③ 8,159	① 28,561	④ 13,458	⑥ 3,993	⑨ 96,635
								⑤ 7,152	⑤ 31,687	⑩ 8,571
									⑦ 75,723	
								⑧ 114,293		
(小計)	37,310	100,344	118,762	51,768	69,594	47,160	259,569	147,349		
展覧会計	145,205	196,037	182,861	115,543	110,681	98,654	317,646	196,876		
県民ギャラリー	—	69,875	74,360	54,491	46,237	52,306	77,241	52,263		
美術館ホール	17,374	34,833	40,003	37,095	38,771	26,026	36,124	36,922		
合 計	162,579	300,745	297,224	207,129	195,689	176,986	431,011	286,061		

区 分		平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
展覧会	主催	コレクション展	5,879	5,744	3,487	12,365	3,616	10,962	14,920	11,922
		企画展	37,654	33,387	27,361	24,059	43,577	40,955	38,367	30,758
		特別展			63,901	96,789	3,912	25,377		
		(小計)	43,533	39,131	94,749	133,213	51,105	77,294	53,287	42,680
	貸館	高知県展	27,240	10,725	15,227	14,794	11,084	13,523	11,862	25,160
		高知市展	4,692	—	—	—	—	—	—	—
		スピリットアート展	8,238	4,287	5,014	4,222	5,586	5,973	4,204	5,189
		オールドパワー展					4,267	4,427	4,994	4,805
		こども県展					6,041	8,898	6,559	6,382
		女流展					3,500	3,491	4,241	3,962
その他					⑪ 40,021		⑫ 144,176		⑬ 9,942	
(小計)	40,170	15,012	20,241	59,037	30,478	180,488	31,860	106,358		
展覧会計	83,703	54,143	114,990	192,250	81,583	257,782	85,147	149,038		
県民ギャラリー	48,508	45,121	49,409	43,007	46,642	66,947	66,425	64,901		
美術館ホール	39,490	35,388	38,246	32,932	40,476	51,197	43,398	45,225		
その他の館内事業						300	1,200	2,543		
館外事業						6,144	8,185	11,053		
合 計	171,701	134,652	202,645	268,189	168,701	382,370	204,355	272,760		

(単位:人)

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
展覧会	主催	コレクション展	7,545	7,778	8,505	7,255	8,527	5,303	6,885
		企画展	43,341	25,956	40,028	61,845	41,578	24,443	59,889
		特別展				34,349	43,921	11,956	
		(小計)	50,886	33,734	48,533	103,449	94,026	41,702	66,774
	貸館	高知県展	10,807	10,426	10,735	10,617	9,817	9,361	9,806
		スピリットアート展	4,973	4,086	5,002	4,403	5,013	3,430	4,784
		オールドパワー展	4,892	4,500	4,369	3,763	4,578	6,611	4,415
		こども県展	6,523	4,981	5,206	6,597	5,636	5,668	6,323
		女流展	4,217	4,000	3,774	3,743	3,870	3,526	3,639
		その他	⑮13,778	⑯38,343 ⑰46,111	⑱14,292				
		(小計)	45,190	112,447	43,378	29,123	28,914	28,596	28,967
	展覧会計	96,076	146,181	91,911	132,572	122,940	70,298	95,741	
	県民ギャラリー	81,679	50,814	61,826	80,080	69,655	60,471	48,584	
美術館ホール	40,995	51,660	45,482	39,942	32,643	33,480	42,874		
その他の館内事業	4,868	15,119	16,921	13,572	12,743	2,145	3,854		
館外事業	5,229	6,589	4,430	3,944	2,992	4,101	2,801		
合 計	228,847	270,363	220,570	270,110	240,973	170,495	193,854		

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
展覧会	主催	コレクション展	5,888	9,648	6,317	839	4,922	5,989	4,967
		企画展	37,972	25,138	28,482	16,026	18,821	19,624	26,419
		特別展		68,180			8,630		
		(小計)	43,860	102,966	34,799	16,865	32,373	25,613	31,386
	貸館	高知県展	9,742	8,421	9,953	-	7,151	6,797	14,721
		スピリットアート展	5,282	5,530	5,103	3,498	3,667	3,334	2,371
		オールドパワー展	2,951	3,300	4,218	3,672	2,496	2,353	1,845
		こども県展	5,885	5,200	4,930	中止	6,221	5,655	5,648
		女流展	3,985	3,310	4,455	延期	3,311		
		その他					⑲981	⑲21,283	
		(小計)	27,845	25,761	28,659	7,170	23,827	39,422	24,585
	展覧会計	71,705	128,727	63,458	24,035	56,200	65,035	55,971	
	県民ギャラリー	61,374	58,459	58,801	8,951	4,227	48,613	30,869	
美術館ホール	44,980	37,419	27,128	47,850	17,512	22,172	35,398		
その他の館内事業	1,702	1,885	16,316	1,373	3,754	2,093	9,265		
館外事業	3,751	3,676	3,268	7,748	1,301	1,664	4,823		
合 計	183,512	230,166	168,971	89,957	82,994	139,577	136,326		

区 分		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
展 覧 会	主 催	コレクション展	7,199	5,465				
		企画展	35,065	20,017				
		特別展	151,895	0				
		(小計)	194,159	25,482				
	貸 館	高知県展	6,479	5,995				
		スピリットアート展	3,382	3,800				
		オールドパワー展	2,934	2,659				
		こども県展	12,549	7,813				
		女流展						
		その他						
		(小計)	25,344	20,267				
	展覧会計	219,503	45,749					
	県民ギャラリー	59,469	51,421					
美術館ホール	33,135	33,966						
その他の館内事業	8,681	10,356						
館外事業	5,928	2,249						
合 計	326,716	143,741						



令和6年度収支計算書（資金ベース）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業会計						小計	法人会計	内部取引消去	合計
	公1 総務部	公2 美術館	公3 歴史民俗資料館	公4 坂本龍馬記念館	公5 文学館	公6 埋蔵文化財センター				
I 事業活動収支の部										
1 事業活動収入										
基本財産運用収入	( 3,879,757 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 3,879,757 )	( 3,879,757 )	( 0 )	( 7,759,514 )
基本財産利息収入	3,879,757	0	0	0	0	0	3,879,757	3,879,757		7,759,514
文化振興基金運用収入	( 1,420 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 1,420 )	( 0 )	( 0 )	( 1,420 )
文化振興基金利息収入	1,420	0	0	0	0	0	1,420	0		1,420
特定資産運用収入	( 339,420 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 339,420 )	( 0 )	( 0 )	( 339,420 )
事業安定特定資産利息収入	283,122	0	0	0	0	0	283,122	0		283,122
従業員福利厚生特定資産利息収入	2,623	0	0	0	0	0	2,623	0		2,623
退職給付引当資産利息収入	53,675	0	0	0	0	0	53,675	0		53,675
事業収入	( 0 )	( 40,818,981 )	( 11,023,087 )	( 66,954,691 )	( 8,387,860 )	( 0 )	( 127,184,619 )	( 0 )	( 0 )	( 127,184,619 )
入場料収入	0	4,011,450	0	0	0	0	4,011,450	0		4,011,450
観覧料収入	0	12,976,523	4,575,849	53,969,610	5,539,050	0	77,061,032	0		77,061,032
使用料収入	0	18,041,140	404,630	201,560	1,071,970	0	19,719,300	0		19,719,300
手数料収入	0	4,413	358,750	2,394,639	1,143,102	0	3,900,904	0		3,900,904
販売収入	0	1,712,550	4,299,130	9,907,860	298,038	0	16,217,578	0		16,217,578
雑収入	0	4,072,905	1,384,728	481,022	335,700	0	6,274,355	0		6,274,355
補助金等収入	( 73,827,906 )	( 363,176,001 )	( 228,120,810 )	( 179,135,192 )	( 131,068,000 )	( 209,725,277 )	( 1,185,053,186 )	( 6,555,000 )	( 0 )	( 1,191,608,186 )
受託収入	73,392,906	351,285,517	227,807,560	179,022,926	131,068,000	207,925,277	1,170,502,186	6,555,000		1,177,057,186
助成金収入	0	11,890,484	313,250	112,266	0	1,800,000	14,116,000	0		14,116,000
国庫補助金収入	435,000	0	0	0	0	0	435,000	0		435,000
負担金収入	( 0 )	( 1,748,905 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 1,748,905 )	( 0 )	( 0 )	( 1,748,905 )
負担金収入	0	1,748,905	0	0	0	0	1,748,905	0		1,748,905
寄付金収入	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 100,000 )	( 0 )	( 0 )	( 100,000 )	( 0 )	( 0 )	( 100,000 )
寄付金収入	0	0	0	100,000	0	0	100,000	0		100,000
雑収入	( 723,048 )	( 1,031 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 268,880 )	( 992,959 )	( 0 )	( 0 )	( 992,959 )
利息収入	180,702	1,031	0	0	0	0	181,733	0		181,733
雑収入	542,346	0	0	0	0	268,880	811,226	0		811,226
事業活動収入計	78,771,551	405,744,918	239,143,897	246,189,883	139,455,860	209,994,157	1,319,300,266	10,434,757	0	1,329,735,023
2 事業活動支出										
事業費支出	( 77,358,787 )	( 423,267,859 )	( 211,158,348 )	( 234,110,263 )	( 130,581,205 )	( 219,005,915 )	( 1,295,482,377 )	( 0 )	( 0 )	( 1,295,482,377 )
役員報酬支出	5,438,430	0	0	0	0	0	5,438,430	0		5,438,430
報酬支出（特別非常勤職員）	2,445,600	0	2,786,400	0	798,300	0	6,030,300	0		6,030,300
給料支出	16,257,960	71,793,420	49,209,600	50,183,370	43,177,184	42,040,000	272,661,534	0		272,661,534
退職金支出	0	0	0	0	0	13,583,366	13,583,366	0		13,583,366
職員手当支出	9,764,421	30,897,957	21,575,147	21,474,463	16,229,056	24,732,812	124,673,856	0		124,673,856
賃金支出	0	11,591,389	3,232,130	1,426,956	0	42,569,810	58,820,285	0		58,820,285
法定福利費支出	5,424,463	17,699,445	13,023,819	11,792,207	9,773,941	19,491,109	77,204,984	0		77,204,984
福利厚生費支出	3,166,602	8,882	0	3,600	0	288,182	3,467,266	0		3,467,266
諸謝金支出	3,623,058	1,708,572	1,261,034	1,377,173	1,906,400	57,760	9,933,997	0		9,933,997
会議費支出	129,753	94,510	61,672	77,239	148,875	0	512,049	0		512,049
旅費支出	1,239,217	8,840,215	1,556,806	2,386,169	484,679	534,207	15,041,293	0		15,041,293
交際費支出	0	16,260	27,500	92,771	13,282	0	149,813	0		149,813
消耗品費支出	1,622,059	7,298,560	6,407,395	8,956,405	2,824,883	8,464,048	35,573,350	0		35,573,350
修繕費支出	207,943	3,247,524	2,172,780	634,822	896,258	2,733,197	9,892,524	0		9,892,524
印刷製本費支出	1,112,747	10,073,261	5,287,605	7,432,120	739,725	7,847,510	32,492,968	0		32,492,968
仕入支出	0	80,402	1,026,365	3,681,730	46,275	0	4,834,772	0		4,834,772
燃料費支出	79,440	20,956,267	403,864	77,136	44,579	1,413,974	22,975,260	0		22,975,260
水道光熱費支出	0	49,727,899	24,002,101	23,772,763	12,308,369	3,879,663	113,690,795	0		113,690,795
通信運搬費支出	1,708,185	2,868,577	1,505,473	2,637,244	1,140,544	1,361,548	11,221,571	0		11,221,571
手数料支出	1,070,519	1,275,803	736,768	993,330	200,621	670,853	4,947,894	0		4,947,894
保険料支出	419,726	2,068,000	333,843	553,869	649,890	199,458	4,224,786	0		4,224,786
広告料支出	935,550	3,665,807	281,930	5,869,717	0	0	10,753,004	0		10,753,004
委託料支出	5,651,487	142,832,369	62,394,470	72,916,819	29,723,669	17,245,786	330,764,600	0		330,764,600
使用料及び賃借料支出	4,635,688	8,391,411	1,801,408	7,709,044	1,338,376	17,875,033	41,750,960	0		41,750,960
工事請負費支出	0	0	0	0	0	1,167,375	1,167,375	0		1,167,375
負担金補助及び交付金支出	7,513,615	17,452,971	576,108	431,000	378,300	83,695	26,435,689	0		26,435,689
租税公課支出	4,912,324	10,678,358	11,494,130	9,630,316	7,757,999	12,766,529	57,239,656	0		57,239,656

科目	公益目的事業会計							法人会計	内部取引消去	合計
	公1 総務部	公2 美術館	公3 歴史民俗資料館	公4 坂本龍馬記念館	公5 文学館	公6 埋蔵文化財センター	小計			
管理費支出	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 0 )	( 6,993,875 )	( 0 )	( 6,993,875 )
役員報酬支出							0	1,271,270		1,271,270
給料支出							0	1,806,440		1,806,440
職員手当支出							0	960,424		960,424
法定福利費支出							0	539,769		539,769
会議費支出							0	15,550		15,550
旅費支出							0	45,729		45,729
交際費支出							0	16,000		16,000
消耗品費支出							0	154,322		154,322
修繕費支出							0	12,306		12,306
通信運搬費支出							0	27,745		27,745
手数料支出							0	956,710		956,710
保険料支出							0	14,749		14,749
使用料及び賃借料支出							0	168,877		168,877
負担金補助及び交付金支出							0	370,740		370,740
租税公課支出							0	633,244		633,244
事業活動支出計	77,358,787	423,267,859	211,158,348	234,110,263	130,581,205	219,005,915	1,295,482,377	6,993,875	0	1,302,476,252
事業活動収支差額	1,412,764	△ 17,522,941	27,985,549	12,079,620	8,874,655	△ 9,011,758	23,817,889	3,440,882	0	27,258,771
II 投資活動収支の部										
1 投資活動収入										
特定資産取崩収入	( 1,461,061 )	( 22,000,000 )	( 0 )	( 0 )	( 2,970,000 )	( 13,583,366 )	( 40,014,427 )	( 0 )	( 0 )	( 40,014,427 )
事業安定特定資産取崩収入	474,061	0	0	0	0	0	474,061	0	0	474,061
従業員福利厚生特定資産取崩収入	987,000	0	0	0	0	0	987,000	0	0	987,000
退職給付引当資産取崩収入	0	0	0	0	0	13,583,366	13,583,366	0	0	13,583,366
特定費用準備資金取崩収入	0	22,000,000	0	0	2,970,000	0	24,970,000	0	0	24,970,000
投資活動収入計	1,461,061	22,000,000	0	0	2,970,000	13,583,366	40,014,427	0	0	40,014,427
2 投資活動支出										
特定資産取得支出	( 5,153,298 )	( 6,138,000 )	( 7,470,000 )	( 9,461,000 )	( 9,308,000 )	( 3,377,508 )	( 40,907,806 )	( 0 )	( 0 )	( 40,907,806 )
従業員福利厚生特定資産取得支出	437,623	0	0	0	0	0	437,623	0	0	437,623
退職給付引当資産取得支出	4,715,675	6,138,000	3,760,000	3,191,000	1,238,000	3,377,508	22,420,183	0	0	22,420,183
特定費用準備資金取得支出	0	0	3,710,000	6,270,000	8,070,000	0	18,050,000	0	0	18,050,000
固定資産取得支出	( 0 )	( 3,014,692 )	( 3,557,180 )	( 1,662,878 )	( 2,367,800 )	( 1,194,100 )	( 11,796,650 )	( 0 )	( 0 )	( 11,796,650 )
建物附属設備購入支出	0	0	299,200	0	0	0	299,200	0	0	299,200
什器備品購入支出	0	2,552,692	3,120,480	1,662,878	1,922,800	244,800	9,503,650	0	0	9,503,650
無形固定資産購入支出	0	462,000	0	0	0	949,300	1,411,300	0	0	1,411,300
美術品等購入支出	0	0	137,500	0	445,000	0	582,500	0	0	582,500
投資活動支出計	5,153,298	9,152,692	11,027,180	11,123,878	11,675,800	4,571,608	52,704,456	0	0	52,704,456
投資活動収支差額	△ 3,692,237	12,847,308	△ 11,027,180	△ 11,123,878	△ 8,705,800	9,011,758	△ 12,690,029	0	0	△ 12,690,029
III 財務活動収支の部										
1 財務活動収入										
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2 財務活動支出										
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期収支差額	△ 2,279,473	△ 4,675,633	16,958,369	955,742	168,855	0	11,127,860	3,440,882	0	14,568,742
前期繰越収支差額	26,144,636	118,301	5,432,868	18,547,475	7,824,358	0	58,067,638	58,983,771	0	117,051,409
次期繰越収支差額	23,865,163	△ 4,557,332	22,391,237	19,503,217	7,993,213	0	69,195,498	62,424,653	0	131,620,151

令和7年度収支予算書(資金ベース)  
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(事業活動収支の部)  
事業活動収入

(単位:千円)

大科目	中科目	小科目	公益目的事業会計						小計	法人会計	合計	前年度予算額	増減	備考
			公1 (総務部)	公2 (美術館)	公3 (歴史館)	公4 (龍馬館)	公5 (文学館)	公6 (埋文センター)						
基本財産運用収入	基本財産運用収入		3,875	0	0	0	0	0	3,875	3,875	7,750	7,750	0	
			3,875	0	0	0	0	0	3,875	3,875	7,750	7,750	0	
		基本財産利息収入	3,875	0	0	0	0	0	3,875	3,875	7,750	7,750	0	
文化振興基金運用収入	文化振興基金運用収入		11	0	0	0	0	0	11	0	11	1	10	
			11	0	0	0	0	0	11	0	11	1	10	
		文化振興基金利息収入	11	0	0	0	0	0	11	0	11	1	10	
特定資産運用収入	特定資産運用収入		724	0	0	0	0	0	724	0	724	264	460	
			724	0	0	0	0	0	724	0	724	264	460	
		事業安定特定資産利息収入	302	0	0	0	0	0	302	0	302	262	40	
		従業員福利厚生特定資産利息収入	4	0	0	0	0	0	4	0	4	1	3	
		退職給付引当資産利息収入	418	0	0	0	0	418	0	418	1	417		
事業収入	事業収入		0	78,162	11,056	92,606	6,906	0	188,730	0	188,730	157,850	30,880	
			0	78,162	11,056	92,606	6,906	0	188,730	0	188,730	157,850	30,880	
		入場料収入	0	6,678	0	0	0	0	6,678	0	6,678	3,538	3,140	
		観覧料収入	0	37,520	7,310	79,224	5,176	0	129,230	0	129,230	107,888	21,342	
		使用料収入	0	27,502	352	129	700	0	28,683	0	28,683	26,283	2,400	
		手数料収入	0	15	404	2,328	630	0	3,377	0	3,377	4,161	△ 784	
		販売収入	0	1,860	2,145	10,709	200	0	14,914	0	14,914	12,306	2,608	
		雑収入	0	4,587	845	216	200	0	5,848	0	5,848	3,674	2,174	
補助金等収入	補助金等収入		75,893	383,752	211,771	173,365	140,180	218,199	1,203,160	7,032	1,210,192	1,214,916	△ 4,724	
			75,893	383,752	211,771	173,365	140,180	218,199	1,203,160	7,032	1,210,192	1,214,916	△ 4,724	
		受託収入	75,893	368,752	211,771	173,365	140,180	216,399	1,186,360	7,032	1,193,392	1,203,116	△ 9,724	
		助成金収入	0	15,000	0	0	0	1,800	16,800	0	16,800	11,800	5,000	
負担金収入	負担金収入		0	2,104	0	0	0	0	2,104	0	2,104	1,181	923	
			0	2,104	0	0	0	0	2,104	0	2,104	1,181	923	
		負担金収入	0	2,104	0	0	0	0	2,104	0	2,104	1,181	923	
雑収入	雑収入		520	0	0	0	0	418	938	0	938	727	211	
			520	0	0	0	0	418	938	0	938	727	211	
		利息収入	32	0	0	0	0	0	32	0	32	32	0	
		雑収入	488	0	0	0	0	418	906	0	906	695	211	
他会計からの繰入金収入	他会計からの繰入金収入		6,507	0	0	0	0	0	6,507	0	6,507	7,812	△ 1,305	
			6,507	0	0	0	0	0	6,507	0	6,507	7,812	△ 1,305	
		法人会計からの繰入金収入	6,507	0	0	0	0	0	6,507	0	6,507	7,812	△ 1,305	
事業活動収入計(A)			87,530	464,018	222,827	265,971	147,086	218,617	1,406,049	10,907	1,416,956	1,390,501	26,455	

事業活動支出

大科目	中科目	小科目	公益目的事業会計						小計	法人会計	合計	前年度予算額	増減	備考
			公1 (総務部)	公2 (美術館)	公3 (歴史館)	公4 (龍馬館)	公5 (文学館)	公6 (埋文)						
事業費支出	事業費支出		86,599	467,746	220,147	271,711	146,726	215,123	1,408,052	0	1,408,052	1,364,979	43,073	
			86,599	467,746	220,147	271,711	146,726	215,123	1,408,052	0	1,408,052	1,364,979	43,073	
		役員報酬支出	5,439	0	0	0	0	0	5,439		5,439	5,103	336	
		報酬支出(特別非常勤職員)	0	0	3,058	0	0	0	3,058		3,058	5,055	△ 1,997	
		給料支出	19,989	77,893	54,633	57,161	47,056	49,518	306,250		306,250	276,346	29,904	
		職員手当支出	10,308	38,655	25,706	28,978	18,573	27,064	149,284		149,284	143,366	5,918	
		賃金支出	0	11,258	4,410	1,598	576	47,684	65,526		65,526	60,470	5,056	
		法定福利費支出	5,736	19,427	14,204	14,230	10,656	22,353	86,606		86,606	80,310	6,296	
		福利厚生費支出	3,210	30	0	10	0	575	3,825		3,825	4,012	△ 187	
		諸謝金支出	4,901	2,600	1,543	1,230	2,673	444	13,391		13,391	12,270	1,121	
		会議費支出	261	117	133	213	193	0	917		917	726	191	
		旅費支出	2,130	9,905	2,880	2,772	492	751	18,930		18,930	19,457	△ 527	
		交際費支出	0	20	0	193	53	0	266		266	306	△ 40	
		消耗品費支出	1,764	10,309	4,823	7,938	3,786	5,358	33,978		33,978	40,298	△ 6,320	
		修繕費支出	90	3,000	1,725	700	2,000	2,529	10,044		10,044	10,688	△ 644	
		印刷製本費支出	1,294	10,264	4,113	6,996	608	1,851	25,126		25,126	33,250	△ 8,124	
		仕入支出	0	0	847	3,283	150	0	4,280		4,280	4,516	△ 236	
		燃料費支出	65	18,396	390	60	60	1,634	20,605		20,605	21,606	△ 1,001	
		水道光熱費支出	0	55,830	27,851	25,607	11,753	5,899	126,940		126,940	139,449	△ 12,509	
		通信運搬費支出	1,600	2,947	1,422	3,243	1,386	1,363	11,961		11,961	13,782	△ 1,821	
手数料支出	982	1,351	705	1,461	380	757	5,636		5,636	6,181	△ 545			

勘定科目			公益目的事業会計						法人会計	合計	前年度予算額	増減	備考		
大科目	中科目	小科目	公1 (総務部)	公2 (美術館)	公3 (歴史館)	公4 (龍馬館)	公5 (文学館)	公6 (埋文)						小計	
事業費支出	事業費支出	保険料支出	470	1,921	491	1,071	1,112	254	5,319	5,319	5,266	53			
		広告料支出	1,287	3,876	2,505	6,308	0	0	13,976	13,976	12,005	1,971			
		委託料支出	5,715	137,392	55,588	89,645	34,841	16,913	340,094	340,094	337,301	2,793			
		使用料及び賃借料支出	6,136	8,304	1,894	7,993	1,817	14,852	40,996	40,996	43,263	△ 2,267			
		工事請負費支出	0	0	0	0	0	561	561	561	1,268	△ 707			
		什器備品購入費支出	0	300	0	0	474	0	774	774	974	△ 200			
		負担金補助及び交付金支出	10,353	38,423	661	423	242	68	50,170	50,170	27,606	22,564			
		租税公課支出	4,869	15,528	10,565	10,598	7,845	14,695	64,100	64,100	60,105	3,995			
管理費支出	管理費支出		0	0	0	0	0	0	0	7,047	7,047	6,576	471		
			0	0	0	0	0	0	0	7,047	7,047	6,576	471		
		役員報酬支出								0	1,271	1,271	1,234	37	
		給料支出								0	1,899	1,899	1,750	149	
		職員手当等支出								0	1,004	1,004	954	50	
		法定福利費支出								0	561	561	434	127	
		会議費支出								0	20	20	0	20	
		旅費支出								0	2	2	0	2	
		交際費支出								0	20	20	20	0	
		消耗品費支出								0	119	119	93	26	
		修繕費支出								0	10	10	11	△ 1	
		印刷製本費支出								0	9	9	5	4	
		燃料費支出								0	7	7	7	0	
		通信運搬費支出								0	54	54	54	0	
		手数料支出								0	1,097	1,097	1,064	33	
		保険料支出								0	21	21	18	3	
委託料支出								0	45	45	18	27			
使用料及び賃借料支出								0	302	302	301	1			
負担金補助及び交付金支出								0	321	321	320	1			
租税公課支出								0	285	285	293	△ 8			
他会計への繰入金支出	他会計への繰入金支出		0	0	0	0	0	0	6,507	6,507	7,812	△ 1,305			
	他会計への繰入金支出		0	0	0	0	0	0	6,507	6,507	7,812	△ 1,305			
	公益目的事業会計への繰入金支出		0	0	0	0	0	0	6,507	6,507	7,812	△ 1,305			
事業活動支出計 (B)			86,599	467,746	220,147	271,711	146,726	215,123	1,408,052	13,554	1,421,606	1,379,367	42,239		
事業活動収支差額 (C) = (A) - (B)			931	△ 3,728	2,680	△ 5,740	360	3,494	△ 2,003	△ 2,647	△ 4,650	11,134	△ 15,784		

(投資活動収支の部)

投資活動収入

勘定科目			公益目的事業会計						法人会計	合計	前年度予算額	増減	備考	
大科目	中科目	小科目	公1 (総務部)	公2 (美術館)	公3 (歴史館)	公4 (龍馬館)	公5 (文学館)	公6 (埋文)						小計
特定資産取崩収入	特定資産取崩収入		1,730	10,000	0	7,516	1,100	0	20,346	0	20,346	10,800	9,546	
			1,730	10,000	0	7,516	1,100	0	20,346	0	20,346	10,800	9,546	
		事業安定特定資産取崩収入	700	10,000	0	0	0	0	10,700	0	10,700	1,800	8,900	
		従業員福利厚生特定資産取崩収入	1,030	0	0	0	0	0	1,030	0	1,030	1,030	0	
		指定寄付金取崩収入	0	0	0	7,516	0	0	7,516	0	7,516	5,000	2,516	
		特定費用準備金取崩収入	0	0	0	0	1,100	0	1,100	0	1,100	2,970	△ 1,870	
投資活動収入計 (D)			1,730	10,000	0	7,516	1,100	0	20,346	0	20,346	10,800	9,546	

投資活動支出

勘定科目			公益目的事業会計						法人会計	合計	前年度予算額	#VALUE!	備考	
大科目	中科目	小科目	公1 (総務部)	公2 (美術館)	公3 (歴史館)	公4 (龍馬館)	公5 (文学館)	公6 (埋文)						小計
特定資産取得支出	特定資産取得支出		2,771	6,272	2,680	1,776	1,460	3,494	18,453	0	18,453	23,043	△ 4,590	
			2,771	6,272	2,680	1,776	1,460	3,494	18,453	0	18,453	23,043	△ 4,590	
		従業員福利厚生特定資産取得支出	4	0	0	0	0	0	4	0	4	1	3	
		退職給付引当資産取得支出	2,767	6,272	2,680	1,776	1,460	3,494	18,449	0	18,449	23,042	△ 4,593	
固定資産取得支出	固定資産取得支出		2,489	0	0	0	0	0	2,489	277	2,766	3,153	△ 387	
			2,489	0	0	0	0	0	2,489	277	2,766	3,153	△ 387	
		車両運搬具購入支出	2,489	0	0	0	0	0	2,489	277	2,766	3,153	△ 387	
敷金・保証金等支出	敷金・保証金等支出		11	0	0	0	0	0	11	12	23	24	△ 1	
			11	0	0	0	0	0	11	12	23	24	△ 1	
		預託金支出	11	0	0	0	0	0	11	12	23	24	△ 1	
投資活動支出計 (E)			5,271	6,272	2,680	1,776	1,460	3,494	20,953	289	21,242	26,220	△ 4,978	
投資活動収支差額 (F) = (D) - (E)			△ 3,541	3,728	△ 2,680	5,740	△ 360	△ 3,494	△ 607	△ 289	△ 896	△ 15,420	14,524	

当期収支差額 (J) = (C) + (F) + (H)	△ 2,610	0	0	0	0	0	△ 2,610	△ 2,936	△ 5,546	△ 4,286	△ 1,260	
前期繰越収支差額 (K)	23,865	△ 4,557	22,391	19,503	7,993	0	69,195	62,425	131,620	117,051	14,569	
次期繰越収支差額 (L) + (K)	21,255	△ 4,557	22,391	19,503	7,993	0	66,585	59,489	126,074	112,765	13,309	

年度別観覧者数（主催展覧会分）

単位：人

年度	一般	小中高大学生	減免優待者	合計
H28	21,745	5,609	16,506	43,860
H29	54,628	28,046	20,292	102,966
H30	17,124	3,603	14,072	34,799
R1	8,144	2,289	6,432	16,865
R2	17,106	3,112	12,155	32,373
R3	11,524	3,739	10,350	25,613
R4	16,408	4,383	10,595	31,386
R5	121,886	42,689	29,584	194,159
R6	13,709	3,075	8,698	25,482
R7(11月末時点)	15,515	3,151	10,884	29,550



## 高知県立美術館 課題と展望

### ■人的体制

企画事業課では今年度離職者一名が出るために職員募集（経験者）を行ったところであるが、さらに今後数年間においては、すでに60歳を超えている複数職員の退職が見込まれる。スムーズな組織の世代交代、次代に向けた人材育成を進めることが課題である。

### ■施設（ハード）の課題＝県への要望

当館は去る2023年11月に開館30周年を迎えたが、都道府県立美術館において開館30～40周年は老朽化・狭隘化が目立つ施設のリニューアルまたは長寿命化を検討・実施する段階である。

リニューアルは大規模改修・改修及び増築・全面建て替えなどさまざまな選択肢があり、近年の事例には富山県美術館（建替え移転）、長野県立美術館（本館の建替え＋新館の改修）、京都市美術館（大規模改修＋増築）、滋賀県立美術館（中規模改修）、練馬区立美術館（現地で建替え）などがある。

当館も毎年のように経年劣化の改修を対症療法的に実施しているが、県には設置者として中長期的視野でのリニューアルビジョンを持っていただきたい。

### ■財務から見た運営の課題

- \* まず一般論として、物価高騰と円安が必要経費のボトムを上昇させている。円安は舞台事業における海外招聘、美術の巡回展における海外からの作品借用の高コストに直結する。
- \* そのような高額コストの事業について、個々の事業単体での収支を考える場合、入場者数見込みの上振れや入場料の値上げなどで埋めがちになるが、結果が伴わない場合も出てくる。
- \* また、公立美術館の特性として、高齢者・生徒児童をはじめ減免対象（＝無料入館）が多く、人数（総入館者）と収入（有料入館者）の落差はどうしても生じる。
- \* R8年度事業については「高額コストの展覧会を入れない」と「管理代行料事業以外に実行委員会形式による《持ち込み展》を組み入れて収入増をめざす」ことを念頭に計画を立てるとともに、助成金、協賛金など外部資金獲得も積極的に試みている。
- \* その一方、県民に質の高い芸術に触れる機会を提供するという観点からは、収支の視点のみで（質は高いけれども）高コストの展覧会や舞台事業を避けるのは本末転倒ということも考えられ、数年スパンでのバランスを考慮した事業計画を今後進めることが重要である。

## ■入館者動向について

- \* 当館の入館者層はアンケートベースで見ると県内在住者が8~9割を占める。県土の地理的特徴を考えるなら県外が少ないのも無理からぬことと言える。
- \* 現館長の過去任地である奈良県立美術館、滋賀県立美術館では県内在住の入館者は全体の45~55%程度である。両県の人口は約130万人前後と高知県のほぼ倍であるが、しかしながら、年間の入館者総数は単純に高知県美の二倍まで達していない。それに県外来館者の割合を加味するならば、高知県立美術館の県民による利用度合いはむしろ高いとさえいえる。
- \* 先述の《高額コストの展覧会》について見ると、当館比で見ても県外（本州含む）からの来館者が増えている。それは「高額なりに質が高い展覧会で遠方からの誘客要因となる」からと考えられる。奈良・滋賀ほどに割合が増えないのは、やはり大都市からの遠さ＝移動の労によるものであろう。
- \* 県民の視点に立つなら、そのような高額でも質の高い展覧会の招致は、「県外へ旅行しなくとも地元で良い展示に触れられる機会」の提供であり、収支だけでは是非を判断できるものではない。

## ■今後の美術館の在り方について

先述の「人的」及び「施設」の課題と連動していることでもあるが、今後の美術館について以下が挙げられる。

### ★高知の芸術文化を伝え、広め、深める

県内で活動している個人・団体への目配りも不可欠であるが、「県内に芸術系高等教育機関がないに近い」「いわゆる芸術系の《市場》が県内で成り立っていない」ことから、県外の芸術系大学に学び、県外（場合によっては海外）を拠点に活躍している高知ゆかりの芸術家が少なくない。そういった活動を積極的に調査し、その業績を展覧会や公演で県民へ還元することも重要である。

### ★県民に地元で優れた芸術に触れてもらえる

やはり「巨匠の展覧会」や「海外劇団のユニークな公演」を地元で鑑賞できる機会を提供することは、県民に郷土の魅力を付加することである。その意味では、単純に健全財政だけでの事業計画は本来の姿を見失うことにもなりかねないが、一方で根拠の薄い収支計画もまた自滅行為であり、注意深い事業計画を肝に銘じる必要がある。

★全国でもユニークな美術館として (1)

400席の小ホールとはいえ劇場を有し、さらには能舞台も備えた美術館は全国的に見ても希少な存在である。「芸術文化センター」という枠の中で美術館とホールが並列（実態としては同じ屋根の下の別施設）する例は愛知県や島根県にあるが、それと比べても当館はユニークな例と言える。

これまで積み重ねてきたパフォーマンス・映画の活動は、県外からも評価される高知県立美術館を支える柱の一つである。今後もそのような活動を続けるとともに、近年の芸術動向を踏まえ、「美術」「演劇」「音楽」「映画」のジャンルを超えたクロスオーバーな芸術を紹介し、県民に芸術の多様性を楽しんでもらうと同時に県外へアピールすることが必要であろう（そのためには組織・人員も多少は見直すことも考えられる）。

★全国でもユニークな美術館として (2)

石元泰博コレクション並びに石元泰博フォトセンターの存在は高知県立美術館の大きな個性の一つである。石元泰博は文化功労者として国内的に評価・顕彰されているだけでなく国際的に知られており、諸外国で発行される書籍等への図版掲載等の著作権許諾申請が毎年数件ある。2024年にパリで開催された石元泰博展では出品作品のほぼすべてを当館から貸し出しており、石元泰博コレクションは高知県立美術館を国内外にアピールする武器である。

当館では常に石元作品の展示は継続的に行い、他の写真家の展覧会も行っているが、フォトセンター設置から15年を経過した次のステップとして、石元コレクションを軸としてさらに「深める」「広める」展開が必要である。現在、国内の他の美術館（東京など）と連携して石元作品を活用した巡回企画展を複数検討中である。

2025/12/12 館長 安田篤生 記